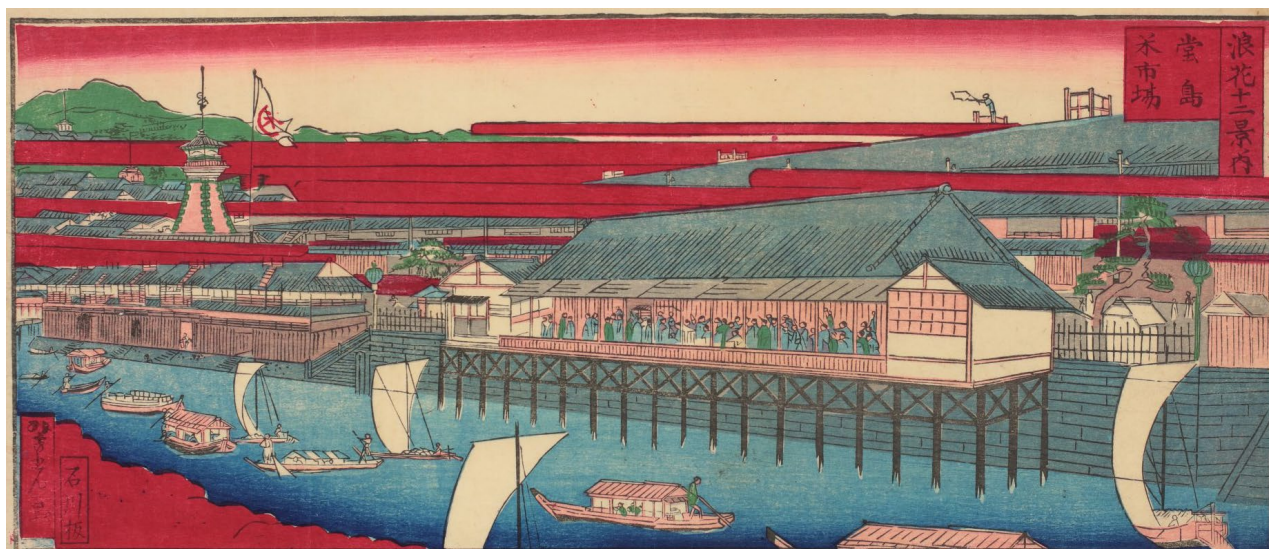


米先物取引に関する シーズンレポート（Vol. 4）

（令和 7 年 6 月～令和 7 年 8 月）



堂島米市場（浪花十二景ノ内）芳光（嘉永 3 年（1850）～明治 24 年（1891））画
大阪府立中之島図書館所蔵

令和 7 年 9 月

農林水産省

【本資料の目的】

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、米先物取引について、その価格や取引量の動向、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引に関する各種情報の提供を行うことを目的としております。

今期のレポートは、令和7年6月から令和7年8月までを主な対象としております。

なお、本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。

※表紙：堂島米市場（浪花十二景ノ内）芳光（嘉永3年（1850）～明治24年（1891））画

大阪府立中之島図書館所蔵

堂島川にせり出していた堂島米市場の建物。右上には、相場を伝えるために旗が使われていた様子も描かれている。

利用上の注意

1 取引データの作成

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、堂島取引所・大阪取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。

本レポートは将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではなく、本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。

2 本レポートの引用について

本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

3 米先物取引の商品設計（堂島取引所）

取引の種類	指数先物取引
取引の対象	将来における主食用米の平均価格（※） （※） 農林水産省が毎月公表する「米の相対取引価格・数量」における全銘柄についての価格を前年産検査数量で加重平均した値を基に、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が毎月公表する「DI 調査」から推計して算出した数値（1 円の位を四捨五入）
取引単位 （倍率）	3 トン／枚（約定数値に 50 を乗じた値）
立会日・ 立会時間	毎営業日・午前 8 時 45 分～午後 3 時 45 分
取引開始日	奇数月の第 1 営業日
取引期限	取引開始日の属する月から起算した 12 か月以内の各偶数月 （2 月限、4 月限、6 月限、8 月限、10 月限、12 月限）
取引最終日	当月限の最終営業日の前営業日
最終決済日	当月限の最終営業日
最終決済数値	当月限の最終決済日に公表する主食用米の平均価格

4 建玉制限

堂島取引所において、以下のとおり一般投資家一人当たりの取引数量（建玉数）を制限。

【米穀指数】

- 1 番限（取引最終月） 200 枚
- 1 番限（取引最終前月） 350 枚
- 2 番限 500 枚
- 3 番限 1,000 枚
- 4 番限～6 番限 2,000 枚

注：1 上記は一般投資家の売り又は買いのそれぞれの建玉上限。当業者、商品先物取引業者等については制限を緩和。

- 2 1 番限とは各限月のうち最も決済期限に近いもの。それ以降の限月を 2 番限、3 番限という。例えば令和 7 年 6 月 2 日時点の米穀指数を例にとると、1 番限は令和 7 年 6 月限、2 番限は 8 月限、3 番限は 10 月限、4 番限は 12 月限、5 番限は令和 8 年 2 月限、6 番限は 4 月限。

5 用語の解説

先物取引（さきものとりひき）	将来の一定の時期において、商品及びその対価の授受を約する売買取引であって、当該商品の現物の受渡し若しくは建玉の転売又は買い戻しによる差金の授受によって終了することのできる取引のこと。
限月（げんげつ）	先物取引において売買約定（やくじょう）を最終的に決済しなければならない月のこと。
月限※（がつぎり）	最終決済月が○月であれば、○月限と呼ぶ。例：2 月限（にがつぎり）
期先※（きさき）	先物取引において、現時点で決済期限を最も後に迎える限月のことをいう。
期近※（きちか）	先物取引において、現時点で決済期限を最も早くに迎える限月のことをいう。
始値※（はじまりね）	一日の最初の約定値段のこと。
高値※（たかね）	相場が高いこと。またはある期間内の一番高い価格のこと。
安値※（やすね）	相場が安いこと。またはある期間内の一番安い価格のこと。
終値※（おわりね）	一日の最終約定値段のこと。
約定（やくじょう）	市場で成立した売買契約のこと。
枚（まい）	取引所における取引の基本となる取引数量または受渡数量を表す最小取引単位の呼称のこと。
出来高（できだか）	市場において成立した売買約定数量のこと。
建玉（たてぎょく）	取引所において売買取引された売買約定によるもので、決済未了のもの。
取組（とりくみ）	売りと買いとが取り組むということから、成立した建玉を取組といい、この売買契約の数量を「取組高」という。
帳入数値※（ちょういれすうち）	各取引日において損益計算をする際の基準となる価格のこと。
数値幅制限※（すうちはばせいげん）	値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。米穀指数市場では通常、前営業日の帳入数値の±2%（帳入数値が制限数値幅に達した限月が2以上ある場合は、±0.5%ずつ拡大し、最大で±3%以内。）。
当業者（とうぎょうしゃ）	上場商品の売買、売買の媒介、取り次ぎ、生産加工等を業としている関連業者の総称をいう。
商品先物取引法※（しょうひんさきものとりひきほう）	商品先物取引に関する法律。同法に基づき、商品取引所、商品取引清算機関、商品先物取引業者、商品先物取引協会（商品先物取引業者の自主規制組織）等に関する許認可・監督等を行っている。

出典：全国商品取引所連合会（2006）『商品先物取引用語集』（※については、農林水産省が作成。）

目 次

1 直近3ヶ月の米穀指数先物取引の動向

【概況】	1
(1) 取引価格の動向	
ア 限月別取引価格（期間中の値動き）	2
イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）	3
ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）	4
エ 限月別取引開始日の始値、 取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況	5
(2) 出来高の動向	
ア 期間中の出来高	6
イ 平均・最高・最低・合計出来高	6
ウ 限月別の出来高の平均・最高・最低	7
(3) 取組高の動向	
ア 期間中の取組高	8
イ 最高・最低取組高等	8
ウ 限月別取組高	9
(4) 取引参加者の構成	
ア 受託取引参加者別出来高（各月の出来高）	10
イ 受託取引参加者別建玉割合（各月末の建玉割合）	11
ウ 当業者・非当業者別建玉割合	12
エ 自己取引・委託取引の割合	13
オ 建玉報告対象者の割合	13
(5) 直近3ヶ月のデータ	
ア 期間中の価格（終値）	14
イ 期間中の出来高	16

2 関連情報

(1) 米の関連情報	
ア 米の取引価格及び数量	18
イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年8月分）	21
ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況	26
エ 米の販売・消費動向	28
オ 米の民間在庫情報	35
カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年9月19日））	39
キ 令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の 前年比見込み	45
(2) 金の関連情報（大阪取引所）	
ア 取引価格	49
イ 出来高	49
ウ 取組高	50

3 参考資料

- (1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について 51
- (2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過 52

1 直近3ヶ月の米穀指数 先物取引の動向

【R7. 6. 1～R7. 8. 31】

概 況

(令和7年6月～令和7年8月)

【価格】

- ・ 令和7年10月限以降の限月（7年産米）は、6月中旬に26,000円前後まで下落した後、全体として概ね上昇傾向で推移。
- ・ 令和7年6月限（6年産米）は、取引があった最終日まで概ね上昇傾向で推移。令和7年8月限（6年産米）は、8月8日の28,650円まで概ねゆるやかな上昇傾向にあったが、反転し、下落傾向で推移。
- ・ 令和7年6月限及び8月限の最終決済数値はそれぞれ28,450円、27,680円。

6月13日の25,400円（令和7年10月限）まで下落傾向にあったが、7月8日の29,070円（令和8年6月限）まで上昇傾向で推移。

その後7月22日の27,280円（令和8年6月限）まで下落傾向にあったが反転し、上昇。

令和7年6月限及び8月限は6月30日及び8月29日に最終決済日を迎え、最終決済数値はそれぞれ28,450円、27,680円。

ほか各限月の、期間中最後の取引日（8月29日）における終値は、
10月限：30,600円、12月限：30,830円、令和8年2月限：30,960円、
4月限：31,050円、6月限：30,900円

【出来高】

- ・ 期間中合計は36,176枚（前四半期（令和7年3月～令和7年5月）は33,213枚）。
期間中の一日当たり平均出来高は、574枚（前四半期は544枚）。

6月は14,219枚、7月は15,465枚と出来高が増加したが、8月は、
同7日に期間中の一日当たりの最低出来高116枚を記録するなど減少し、
合計で6,492枚成約。

期間中の合計出来高は36,176枚であり、前四半期の33,213枚から増加。

限月ごとの内訳は、令和7年6月限：2,217枚、8月限：5,438枚、
10月限：5,331枚、12月限：7,075枚、令和8年2月限：6,626枚、
4月限：5,409枚、6月限：4,080枚

期間中の一日当たりの平均出来高は574枚であり、前四半期の544枚から増加。

(1) 取引価格の動向

ア 限月別取引価格（期間中の値動き）

図 期間中の値動き（米穀指数）

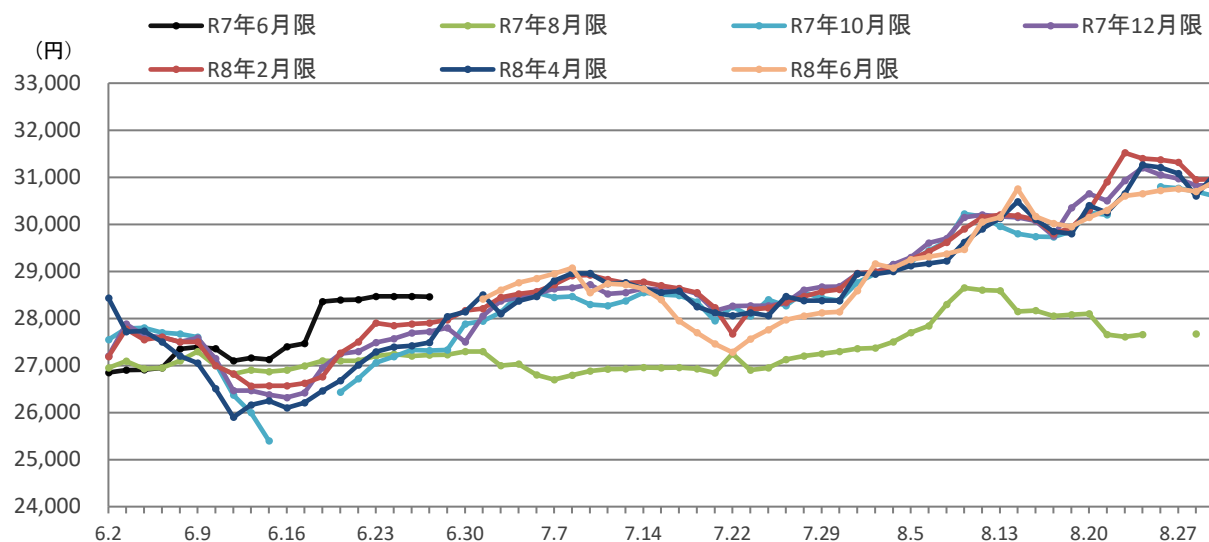


表 3ヵ月間の平均・最高・最低価格（米穀指数）

	平 均	最 高		最 低	
		年 月 日	価 格	年 月 日	価 格
R7年 6 月～R7年 8 月	(円) 28,192	R7年8月22日	31,520	R7年6月13日	25,400
6 月	27,198	R7年6月23日	28,490	R7年6月13日	25,400
7 月	28,217	R7年7月8日	29,080	R7年7月7日	26,700
8 月	30,306	R7年8月22日	31,520	R7年8月4日	27,350

- 注：1 図は令和7年6月2日から令和7年8月29日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の毎日の価格の終値の推移を表している。
 2 表は上記期間における全ての限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を掲載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
 3 価格は玄米60kg当たり。

イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）

図 取引開始日からの値動き（米穀指数）

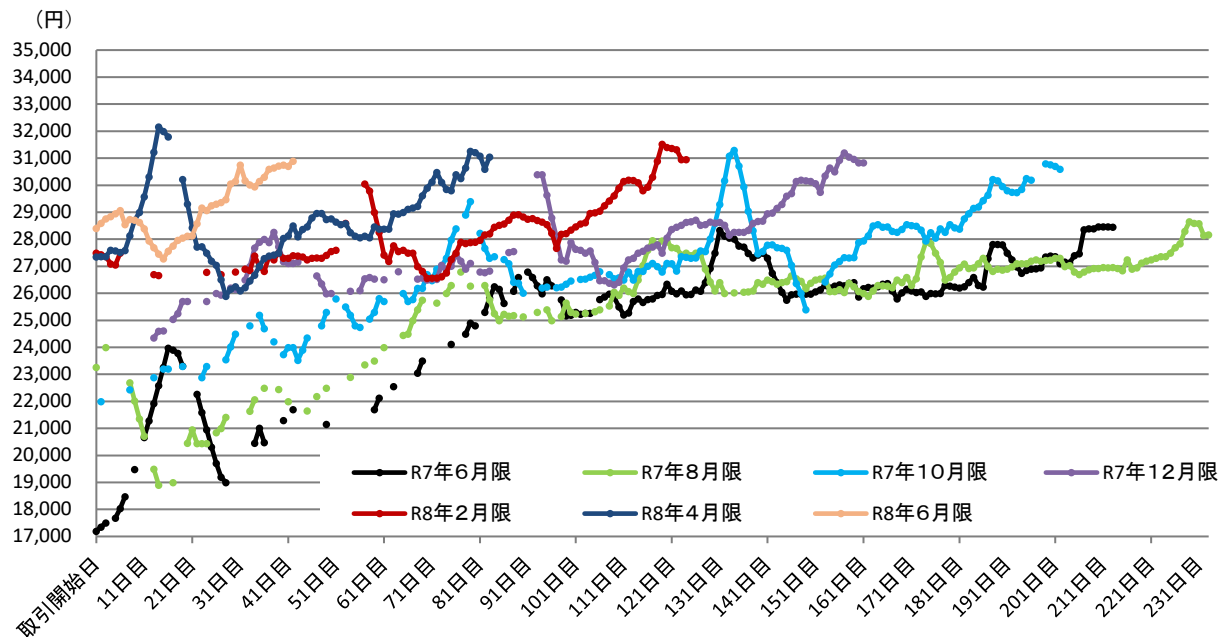
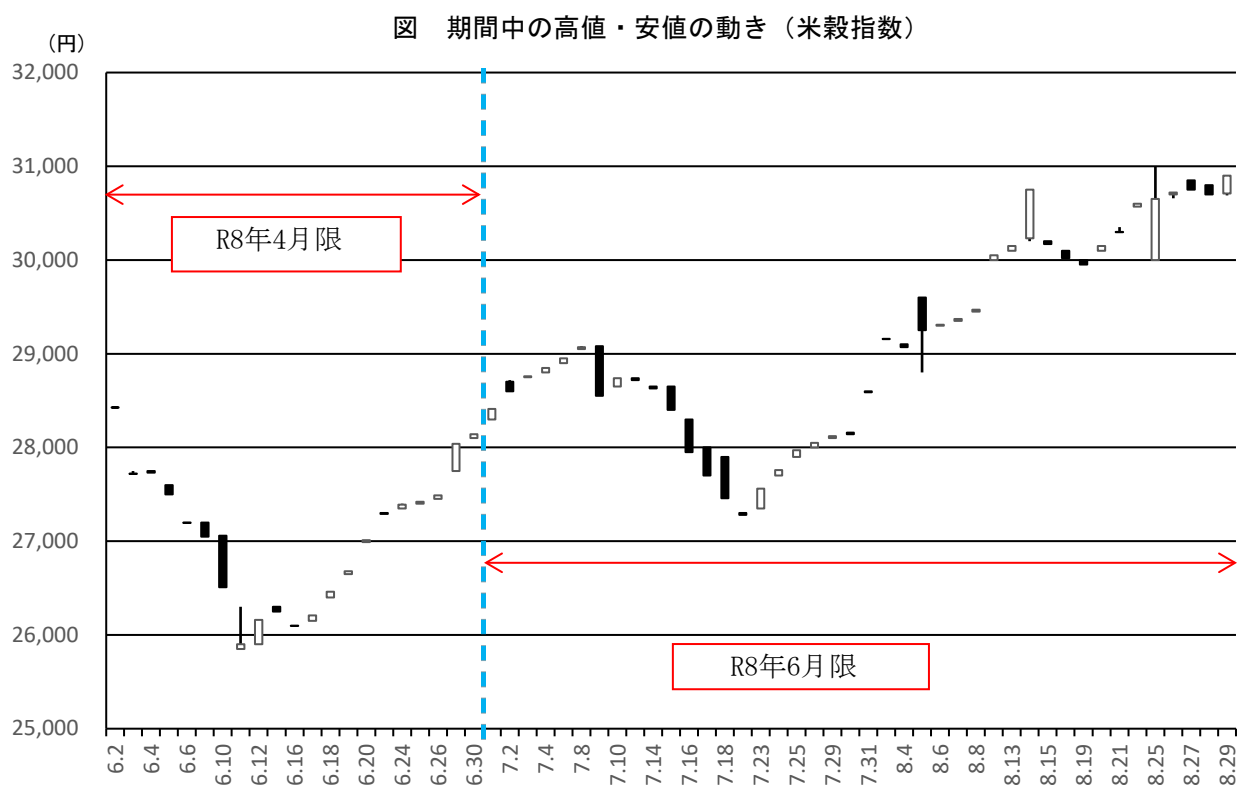


表 取引開始日からの平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日 数	平 均	最 高		最 低		8 月 末 現 在
			価 格	年 月 日	価 格	年 月 日	
	(日)	(円)	(円)		(円)		
R7年6月 限	214	26,544	28,490	R7年6月23日	17,200	R6年8月13日	取引終了
R7年8月 限	242	26,673	28,650	R7年8月8日	18,910	R6年9月20日	取引終了
R7年10月 限	202	27,652	31,680	R7年5月23日	22,000	R6年11月5日	取引中
R7年12月 限	161	27,987	31,450	R7年8月25日	24,300	R7年1月23日	取引中
R8年2月 限	124	28,252	31,520	R7年8月22日	26,020	R7年6月12日	取引中
R8年4月 限	83	28,506	32,350	R7年5月23日	25,850	R7年6月11日	取引中
R8年6月 限	42	29,067	31,000	R7年8月25日	27,280	R7年7月22日	取引中

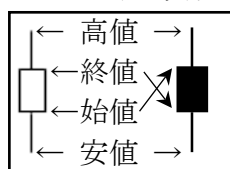
注： 1 図は令和7年6月2日から令和7年8月29日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の取引開始日からの価格の終値を表している。
2 表は上記期間における各限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を記載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
3 価格は玄米 60kg 当たり。

ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）



注：最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月（期先限月）の1日の始値、高値、安値、終値の推移を表している（新たな期先限月の取引開始後は当該限月の価格に切替え。）。

ローソク足の見方



※ 終値が始値より高い場合、白抜き。
終値が始値より低い場合、黒塗り。

エ 限月別取引開始日の始値、取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況

表 1 取引開始日の始値、取引最終日の終値（米穀指数）

限 月	産年	取 引 開 始 日		取 引 最 終 日		8 月 末 現 在	
		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
	(年)	(円)		(円)		(円)	
R7年6月限	6	17,200	R6年8月13日	28,460	R7年6月26日	取引終了	
R7年8月限	6	23,270	R6年9月2日	27,670	R7年8月28日	取引終了	
R7年10月限	7	22,000	R6年11月5日	取引中		30,600	R7年8月29日
R7年12月限	7	24,300	R7年1月23日	取引中		30,830	R7年8月29日
R8年2月限	7	27,500	R7年3月3日	取引中		30,960	R7年8月29日
R8年4月限	7	27,350	R7年5月1日	取引中		31,050	R7年8月29日
R8年6月限	7	28,300	R7年7月1日	取引中		30,900	R7年8月29日

- 注：1 取引開始日に取引が成立しなかった場合は、最初取引が成立した日の始値を取引開始日の始値とする。
2 取引最終日に取引が成立しなかった場合は、最後に取引が成立した日の終値を取引最終日の終値とする。
3 8月末現在は当該月の最終営業日の終値（当該月の最終営業日に取引が成立しなかった場合は最後に取引が成立した日の終値。）。

表 2 数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	6 月 ～ 8 月			6 月			7 月			8 月		
	営業 日数	ストップ° 高	ストップ° 安	営業 日数	ストップ° 高	ストップ° 安	営業 日数	ストップ° 高	ストップ° 安	営業 日数	ストップ° 高	ストップ° 安
	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)	(日)	(回)	(回)
R7年6月限	20	－	－	20	－	－	－	－	－	－	－	－
R7年8月限	62	－	－	21	－	－	22	－	－	19	－	－
R7年10月限	63	3	2	21	2	2	22	－	－	20	1	－
R7年12月限	63	4	1	21	2	1	22	1	－	20	1	－
R8年2月限	63	1	1	21	－	－	22	－	1	20	1	－
R8年4月限	63	4	3	21	1	3	22	1	－	20	2	－
R8年6月限	42	2	－	－	－	－	22	－	－	20	2	－

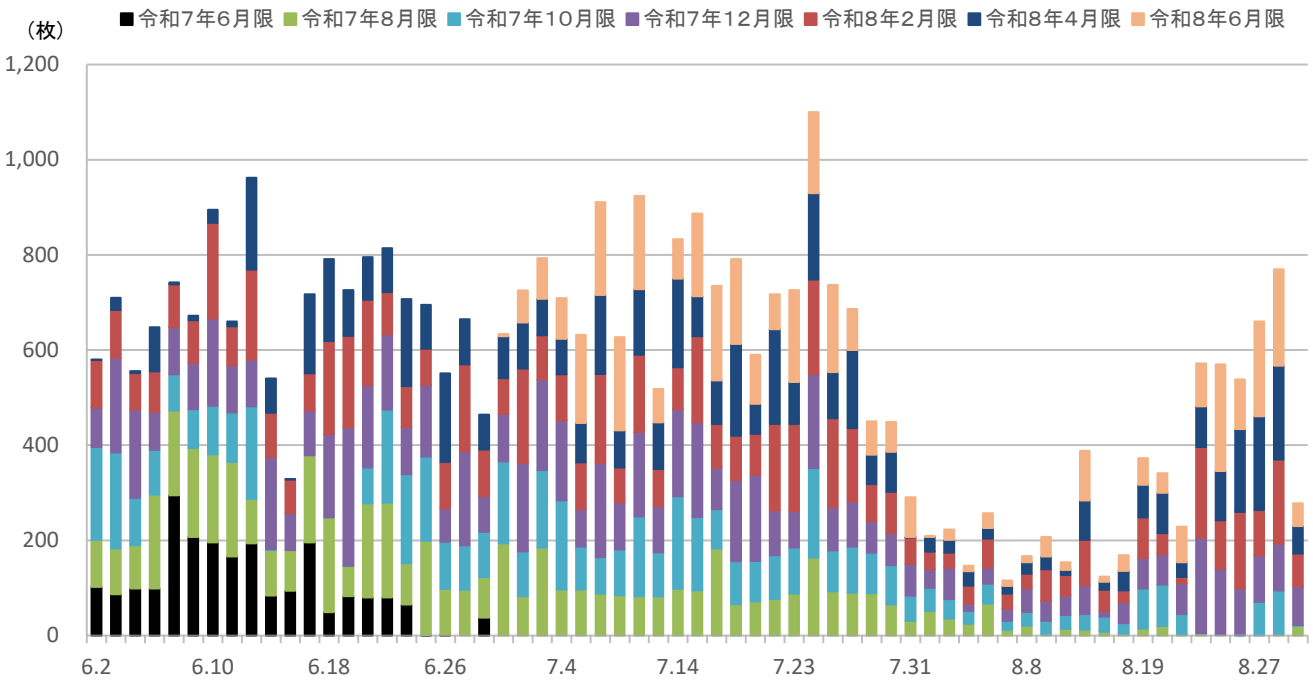
表 3 取引開始日からの数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	取 引 開 始 日 か ら		
	営業 日数	ストップ° 高	ストップ° 安
	(日)	(回)	(回)
R7年6月限	214	18	13
R7年8月限	242	13	10
R7年10月限	202	15	13
R7年12月限	161	7	5
R8年2月限	124	4	3
R8年4月限	83	9	5
R8年6月限	42	2	－

(2) 出来高の動向

ア 期間中の出来高

図 期間中の出来高の動き



イ 平均・最高・最低・合計出来高

表 1-1 3ヵ月間の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	6月～8月			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	574	1,100	116	36,176

表 1-2 各月の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	6月				7月				8月			
	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計
米穀指数	677	962	329	14,219	703	1,100	291	15,465	325	770	116	6,492

表 1-3 取引開始日からの平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	309	1,100	0	79,453

注：1 出来高とは市場において成立した売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
 2 図は令和7年6月2日から令和7年8月29日までの毎日の出来高の合計。
 3 表はそれぞれの期間ごとに1日の出来高の平均、最高及び最低を表している。

ウ 限月別の出来高の平均・最高・最低

表 1－1 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		8 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R7年6月 限	214	65	299	R7年4月3日	0	R6年8月16日	取引終了
R7年8月 限	242	60	292	R7年4月28日	0	R6年9月3日	取引終了
R7年10月 限	202	48	202	R7年6月3日	0	R6年11月1日	取引中
R7年12月 限	161	61	297	R7年4月25日	0	R7年1月6日	取引中
R8年2月 限	124	68	293	R7年4月24日	0	R7年3月11日	取引中
R8年4月 限	83	77	296	R7年5月15日	0	R7年5月27日	取引中
R8年6月 限	42	97	224	R7年8月25日	2	R7年8月1日	取引中

注：表は令和7年6月2日から令和7年8月29日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の取引開始日から令和7年8月29日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

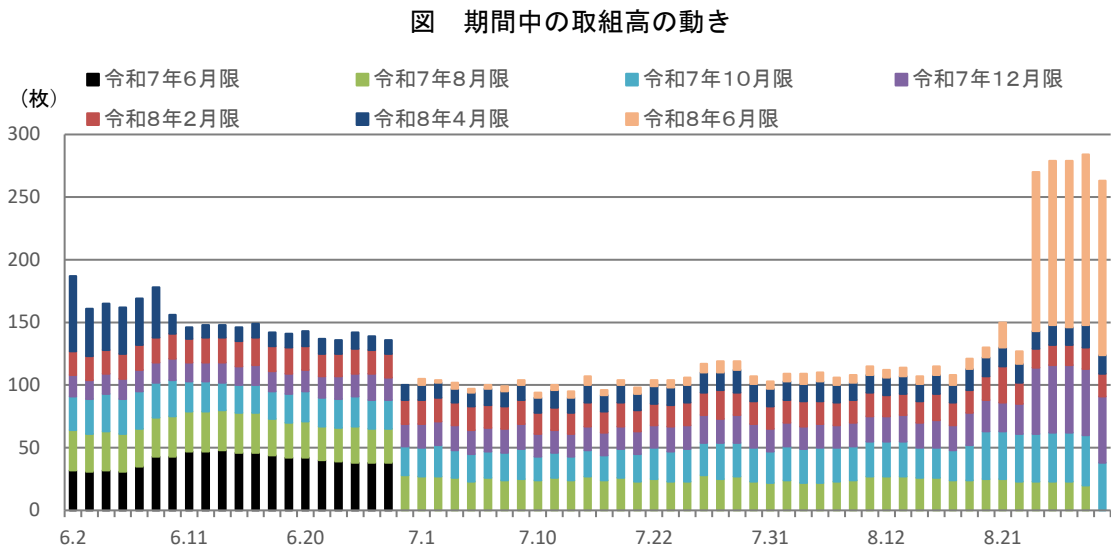
表 1－2 期間中の出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		8 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R7年6月 限	20	111	295	R7年6月6日	0	R7年6月27日	取引終了
R7年8月 限	62	88	199	R7年6月11日	0	R7年8月26日	取引終了
R7年10月 限	63	85	202	R7年6月3日	0	R7年6月16日	取引中
R7年12月 限	63	112	290	R7年6月19日	12	R7年8月15日	取引中
R8年2月 限	63	105	201	R7年6月10日	13	R7年8月21日	取引中
R8年4月 限	63	86	199	R7年7月22日	1	R7年6月2日	取引中
R8年6月 限	42	97	224	R7年8月25日	2	R7年8月1日	取引中

注：表は令和7年6月2日から令和7年8月29日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の令和7年6月2日から令和7年8月29日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

(3) 取組高の動向

ア 期間中の取組高



イ 最高・最低取組高等

表 1－1 3ヵ月間の月末・最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	6 月 ～ 8 月		6 月			7 月			8 月		
	最 高	最 低	末 値	最 高	最 低	末 値	最 高	最 低	末 値	最 高	最 低
米穀指数	284	94	100	187	100	103	119	94	263	284	106

表 1－2 取引開始日からの最高・最低取組高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から	
	最 高	最 低
米穀指数	284	0

- 注：1 取組高とは市場において成立した未決済売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
- 2 図は令和7年6月2日から令和7年8月29日までの毎日の取組高の合計。
- 3 表1－1はそれぞれの期間ごとに1日の取組高の月末の値、最高及び最低を表している。

ウ 限月別取組高

表 米穀指数

単位：枚

	R 7 年 2 月限	4 月限	6 月限	8 月限	10月限	12月限	R 8 年 2 月限	4 月限	6 月限	合計
R6年 8 月末	45	24	15	－	－	－	－	－	－	84
9 月末	46	23	6	8	－	－	－	－	－	83
10月末	43	25	7	12	－	－	－	－	－	87
11月末	45	25	7	11	12	－	－	－	－	100
12月末	79	26	14	16	16	－	－	－	－	151
R7年 1 月末	53	28	13	21	19	2	－	－	－	136
2 月末	－	32	14	21	20	10	－	－	－	97
3 月末	－	35	83	27	19	9	3	－	－	176
4 月末	－	－	102	33	26	10	16	－	－	187
5 月末	－	－	32	32	27	16	20	61	－	188
6 月末	－	－	－	28	23	18	19	12	－	100
7 月末	－	－	－	22	25	18	18	14	6	103
8 月末	－	－	－	－	38	53	18	15	139	263

注： 各限月の月末時点の取組高を掲載。

(4) 取引参加者の構成

ア 受託取引参加者別出来高（令和7年6月～令和7年8月の各月の出来高）

図1 出来高（売）

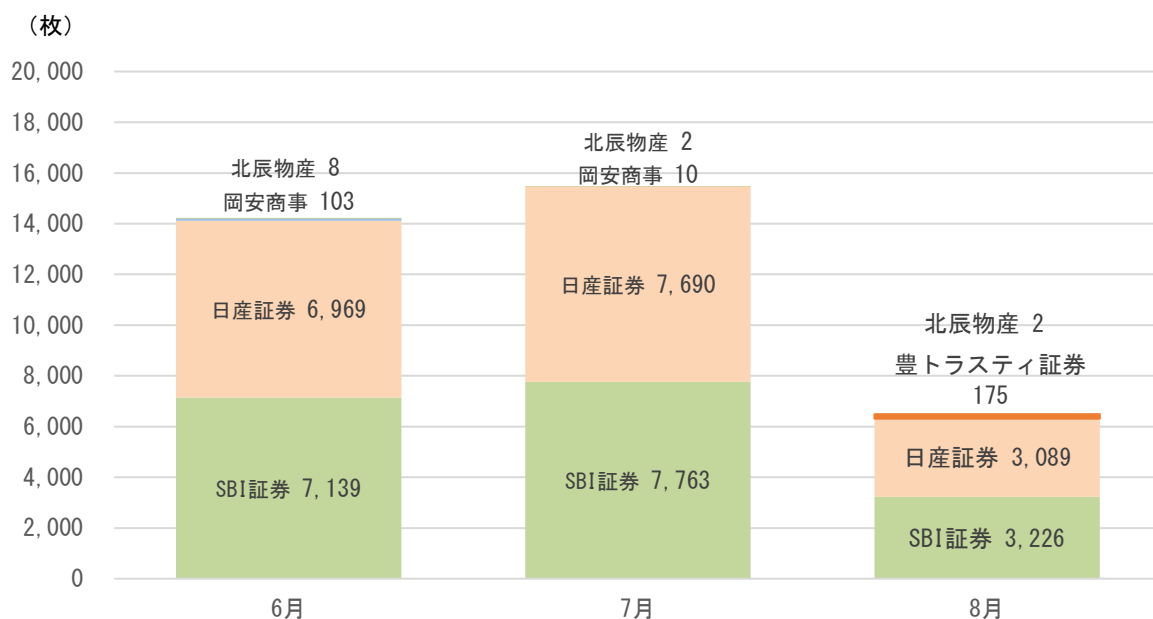
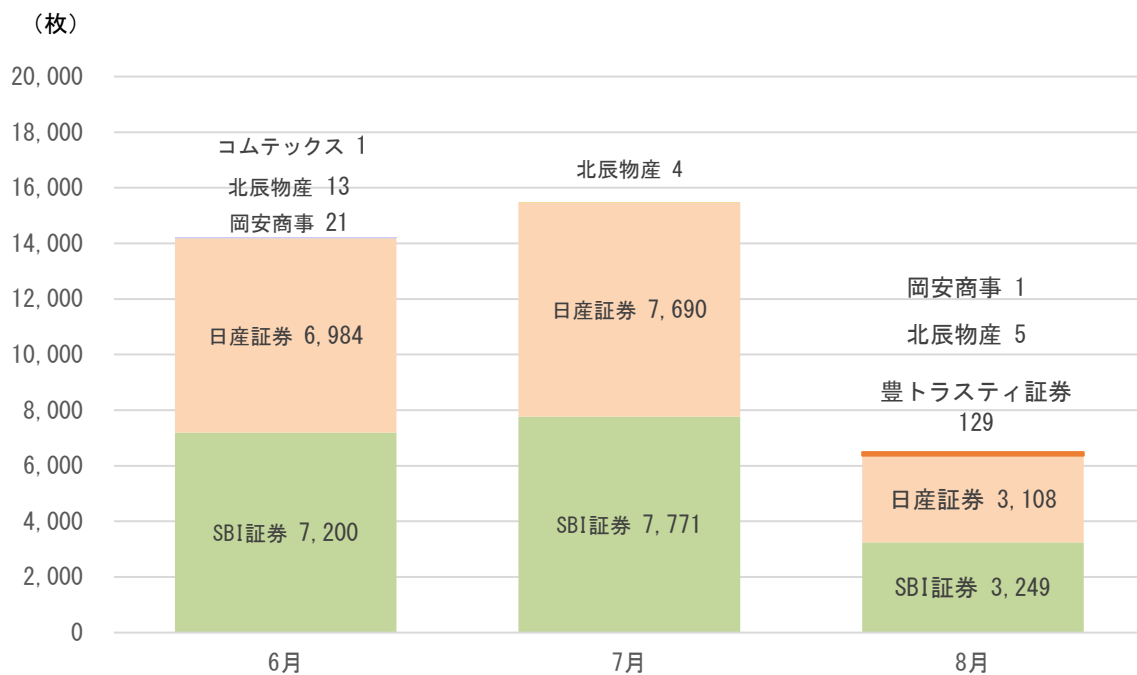


図2 出来高（買）



注： 令和7年6月2日から令和7年8月29日の各月の取引における各受託取引参加者の出来高。

イ 受託取引参加者別建玉割合（令和7年6月～令和7年8月の各月末の建玉割合）

図1 6月末売建玉

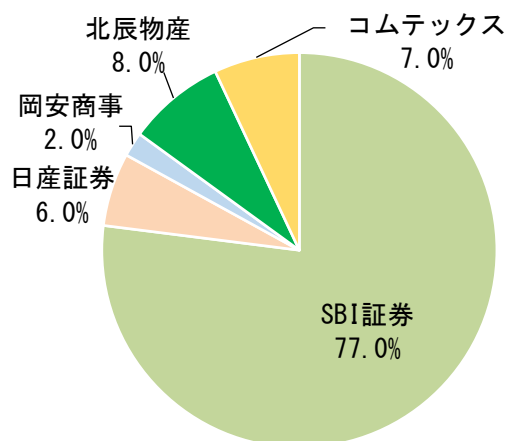


図2 6月末買建玉

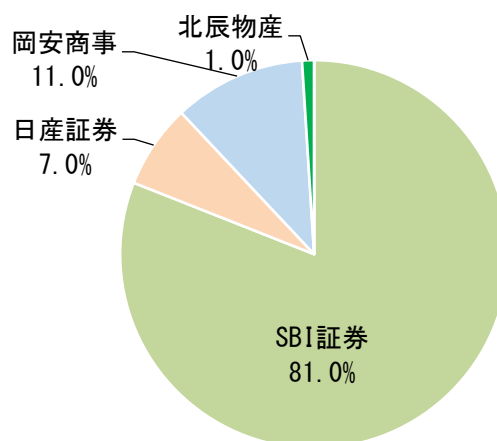


図3 7月末売建玉

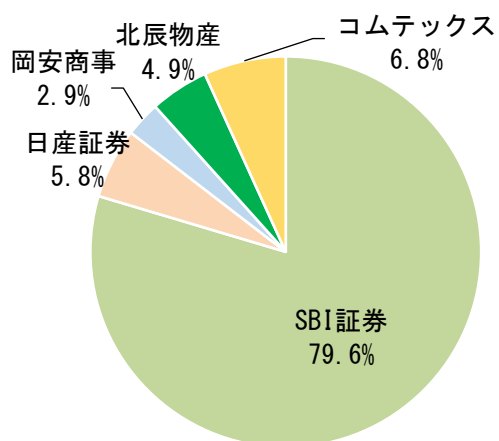


図4 7月末買建玉

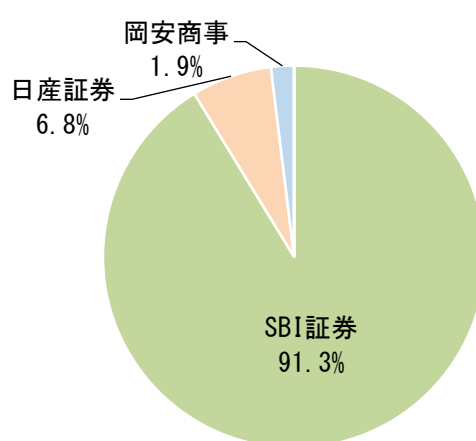


図5 8月末売建玉

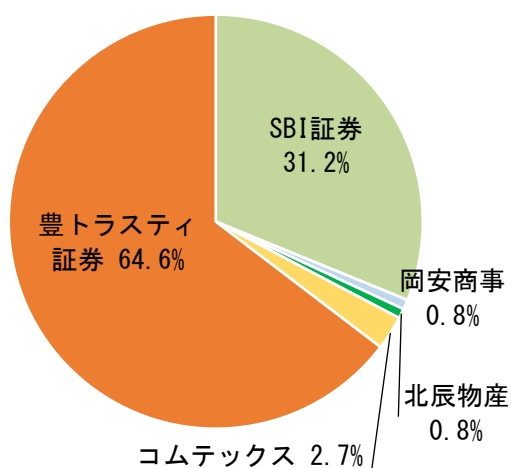
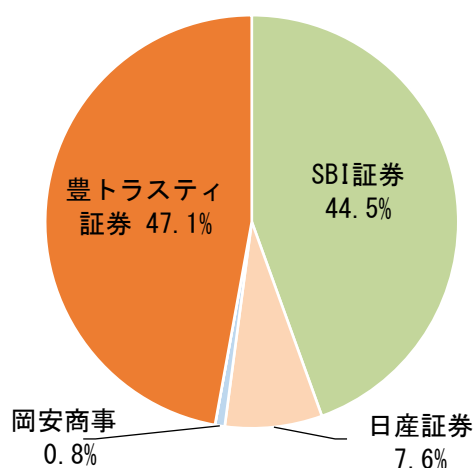


図6 8月末買建玉



注：1 令和7年6月から令和7年8月の各月末時点の建玉における受託取引参加者の割合。
2 ラウンドの関係で計が100%とならない場合がある。

ウ 当業者・非当業者別建玉割合（令和7年6月～令和7年8月の各月末の建玉割合）

図1 6月末売建玉

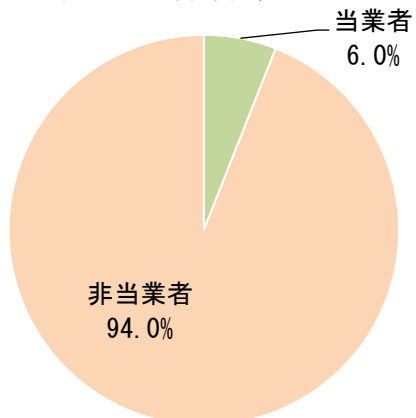


図2 6月末買建玉

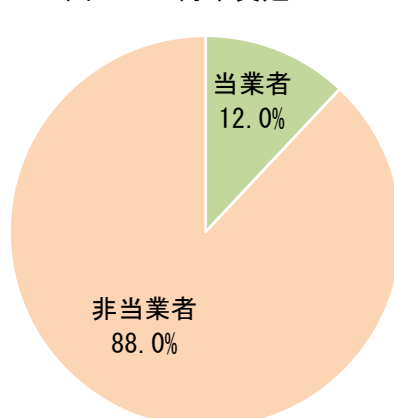


図3 7月末売建玉

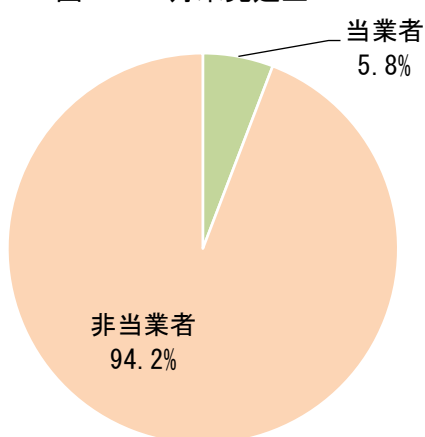


図4 7月末買建玉

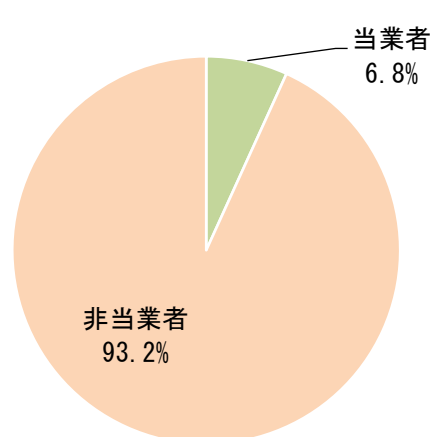


図5 8月末売建玉

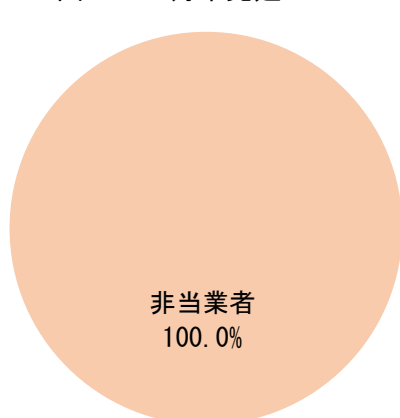
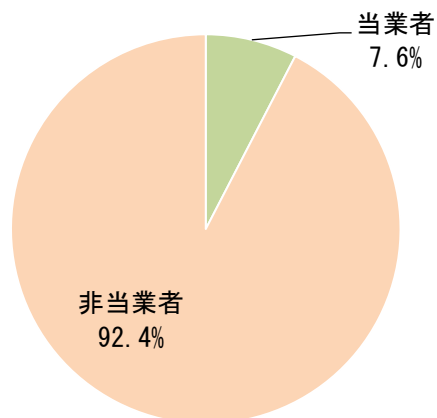


図6 8月末買建玉



- 注：1 取引所において把握している、令和7年6月から令和7年8月の各月末時点の建玉における当業者・非当業者の割合。
 2 建玉とは、市場において成立した売買契約（将来売買する約束）のうち、まだ転売・買戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。
 3 当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工、又は使用を業として行っている者（生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者等）。

エ 自己取引・委託取引の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建						玉			
	売						買			
	自 己		(%)	委 託		(%)	自 己		(%)	(%)
	(枚)	(枚)		(枚)	(枚)		(枚)	(枚)		
6 月末	100	-	-	100	100	-	-	100	100	100
7 月末	103	-	-	103	100	-	-	103	100	100
8 月末	263	-	-	263	100	-	-	263	100	100

注：自己取引とは、取引参加資格を持つ者が自己資金で行う売買であり、委託取引とは、商品先物取引業者が顧客から委託を受けて、当該顧客の資金で行う売買をいう。

オ 建玉報告対象者の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建			玉	
	売			買	
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
6 月末	100	0	-	0	-
7 月末	103	0	-	0	-
8 月末	263	39	14.8	60	22.8

注：建玉報告対象者とは、それぞれの商品先物市場において、一定の建玉（堂島取引所の米穀指数については 21 枚以上）を有する者。商品先物取引法第 112 条第 2 号に基づき、商品取引所は当該建玉の状況等を、毎日主務大臣に報告することとされている。

(5) 直近3ヶ月のデータ

ア 期間中の価格（終値）

表1-1 米穀指数（6・7月）

単位：円

	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限	R8年6月限
R7年6月2日	26,850	26,950	27,550	27,200	27,190	28,430	
6月3日	26,900	27,090	27,790	27,880	27,770	27,720	
6月4日	26,910	26,930	27,800	27,640	27,550	27,730	
6月5日	26,950	26,950	27,700	27,600	27,600	27,500	
6月6日	27,350	27,100	27,670	27,500	27,500	27,200	
6月9日	27,390	27,300	27,600	27,580	27,500	27,050	
6月10日	27,360	27,000	27,050	27,150	27,000	26,510	
6月11日	27,100	26,820	26,370	26,470	26,820	25,900	
6月12日	27,160	26,900	26,000	26,470	26,560	26,160	
6月13日	27,130	26,870	25,400	26,380	26,570	26,250	
6月16日	27,400	26,900		26,320	26,570	26,100	
6月17日	27,470	26,990		26,420	26,620	26,210	
6月18日	28,360	27,100		26,950	26,760	26,460	
6月19日	28,390	27,100	26,430	27,250	27,260	26,680	
6月20日	28,400	27,100	26,720	27,300	27,500	27,010	
6月23日	28,470	27,200	27,060	27,490	27,900	27,290	
6月24日	28,470	27,240	27,190	27,570	27,850	27,390	
6月25日	28,470	27,200	27,330	27,690	27,880	27,420	
6月26日	28,460	27,220	27,320	27,720	27,900	27,490	
6月27日		27,230	27,330	27,800	27,970	28,040	
6月30日		27,300	27,880	27,500	28,170	28,140	
R7年7月1日		27,300	27,940	28,050	28,210	28,500	28,410
7月2日		27,000	28,130	28,370	28,450	28,100	28,600
7月3日		27,030	28,500	28,450	28,520	28,370	28,760
7月4日		26,800	28,550	28,520	28,570	28,470	28,850
7月7日		26,700	28,450	28,630	28,720	28,800	28,950
7月8日		26,790	28,470	28,650	28,910	28,960	29,070
7月9日		26,880	28,300	28,720	28,920	28,960	28,550
7月10日		26,920	28,270	28,520	28,830	28,740	28,740
7月11日		26,930	28,370	28,550	28,750	28,760	28,720
7月14日		26,960	28,550	28,640	28,770	28,640	28,630
7月15日		26,950	28,510	28,610	28,700	28,550	28,400
7月16日		26,960	28,490	28,630	28,640	28,580	27,950
7月17日		26,930	28,350	28,530	28,550	28,250	27,700
7月18日		26,840	27,950	28,160	28,230	28,120	27,460
7月22日		27,250	28,250	28,260	27,670	28,060	27,280
7月23日		26,900	28,050	28,270	28,190	28,120	27,560
7月24日		26,950	28,400	28,270	28,220	28,060	27,760
7月25日		27,130	28,270	28,330	28,350	28,470	27,970
7月28日		27,200	28,550	28,600	28,470	28,380	28,050
7月29日		27,250	28,430	28,670	28,570	28,380	28,120
7月30日		27,300	28,380	28,680	28,620	28,380	28,140
7月31日		27,360	28,760	28,950	28,960	28,950	28,590

表 1-2 米穀指数（8 月）

単位：円

	R7 年 6 月 限	R7 年 8 月 限	R7 年 10 月 限	R7 年 12 月 限	R8 年 2 月 限	R8 年 4 月 限	R8 年 6 月 限
R7 年 8 月 1 日		27,370	28,950	28,980	28,990	28,940	29,160
8 月 4 日		27,500	29,150	29,150	29,050	29,000	29,070
8 月 5 日		27,700	29,200	29,300	29,250	29,120	29,250
8 月 6 日		27,840	29,440	29,600	29,420	29,170	29,310
8 月 7 日		28,300	29,640	29,700	29,620	29,220	29,370
8 月 8 日		28,650	30,220	30,150	29,900	29,620	29,470
8 月 12 日		28,600	30,170	30,200	30,150	29,900	30,050
8 月 13 日		28,590	29,960	30,170	30,200	30,130	30,150
8 月 14 日		28,150	29,800	30,150	30,180	30,480	30,750
8 月 15 日		28,170	29,740	30,070	30,100	30,110	30,170
8 月 18 日		28,050	29,730	29,750	29,800	29,850	30,020
8 月 19 日		28,080	29,850	30,350	29,930	29,800	29,950
8 月 20 日		28,100	30,250	30,650	30,300	30,400	30,150
8 月 21 日		27,660	30,200	30,500	30,900	30,250	30,300
8 月 22 日		27,610		30,930	31,520	30,650	30,600
8 月 25 日		27,660		31,200	31,400	31,260	30,650
8 月 26 日			30,800	31,050	31,370	31,210	30,720
8 月 27 日			30,770	30,970	31,320	31,080	30,750
8 月 28 日		27,670	30,700	30,830	30,950	30,600	30,700
8 月 29 日			30,600	30,830	30,960	31,050	30,900

イ 期間中の出来高

表 1-1 米穀指数（6・7月）

単位：枚

	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限	R8年6月限	合 計
R7年6月2日	102	99	195	83	100	1		580
6月3日	87	96	202	199	100	26		710
6月4日	99	91	99	187	76	4		556
6月5日	99	197	94	80	85	93		648
6月6日	295	178	76	99	90	4		742
6月9日	207	187	82	97	90	9		672
6月10日	196	185	102	183	201	28		895
6月11日	166	199	104	99	82	10		660
6月12日	194	93	195	98	189	193		962
6月13日	84	96	2	193	93	72		540
6月16日	94	86		77	71	1		329
6月17日	196	183		94	78	166		717
6月18日	49	199		175	196	172		791
6月19日	83	63	1	290	193	96		726
6月20日	80	198	75	173	180	89		795
6月23日	80	199	196	158	89	92		814
6月24日	65	87	187	99	86	183		707
6月25日	1	198	177	151	76	92		695
6月26日	2	96	99	70	98	186		551
6月27日		96	94	197	183	95		665
6月30日	38	85	95	75	98	73		464
6月計	2,217	2,911	2,075	2,877	2,454	1,685		14,219
R7年7月1日		194	172	100	75	88	5	634
7月2日		83	94	185	199	97	67	725
7月3日		185	163	190	93	77	85	793
7月4日		97	187	168	97	75	85	709
7月7日		97	90	79	98	83	185	632
7月8日		88	77	197	188	166	195	911
7月9日		85	96	99	73	78	196	627
7月10日		83	167	178	162	138	196	924
7月11日		82	93	96	79	98	70	518
7月14日		98	195	183	88	186	83	833
7月15日		95	154	199	181	84	174	887
7月16日		183	83	87	92	91	199	735
7月17日		66	90	170	94	193	178	791
7月18日		72	85	181	86	63	103	590
7月22日		77	92	94	182	199	73	717
7月23日		88	97	76	184	88	193	726
7月24日		164	188	197	199	182	170	1,100
7月25日		93	86	91	187	97	183	737
7月28日		90	97	95	154	164	86	686
7月29日		89	85	66	78	62	70	450
7月30日		65	83	67	87	84	63	449
7月31日		31	53	67	55	1	84	291
7月計		2,205	2,527	2,865	2,731	2,394	2,743	15,465

表 1-2 米穀指数（8 月）

単位：枚

	R7 年 6 月 限	R7 年 8 月 限	R7 年 10 月 限	R7 年 12 月 限	R8 年 2 月 限	R8 年 4 月 限	R8 年 6 月 限	合 計
R7 年 8 月 1 日		52	48	39	37	31	2	209
8 月 4 日		36	41	66	31	27	22	223
8 月 5 日		25	27	15	38	30	12	147
8 月 6 日		67	42	34	61	22	31	257
8 月 7 日		12	19	25	32	16	12	116
8 月 8 日		21	29	49	31	24	13	167
8 月 12 日		2	29	42	66	27	41	207
8 月 13 日		14	29	41	43	11	16	154
8 月 14 日		13	32	61	95	83	104	388
8 月 15 日		8	32	12	44	17	11	124
8 月 18 日		4	22	44	25	41	33	169
8 月 19 日		15	84	64	85	69	56	373
8 月 20 日		20	87	64	44	85	41	341
8 月 21 日		3	42	65	13	31	75	229
8 月 22 日		5		200	191	86	90	572
8 月 25 日		2		138	102	104	224	570
8 月 26 日			1	98	161	174	104	538
8 月 27 日			71	97	96	197	199	660
8 月 28 日		3	92	98	177	197	203	770
8 月 29 日		20	2	81	69	58	48	278
8 月 計		322	729	1,333	1,441	1,330	1,337	6,492

2 関連情報

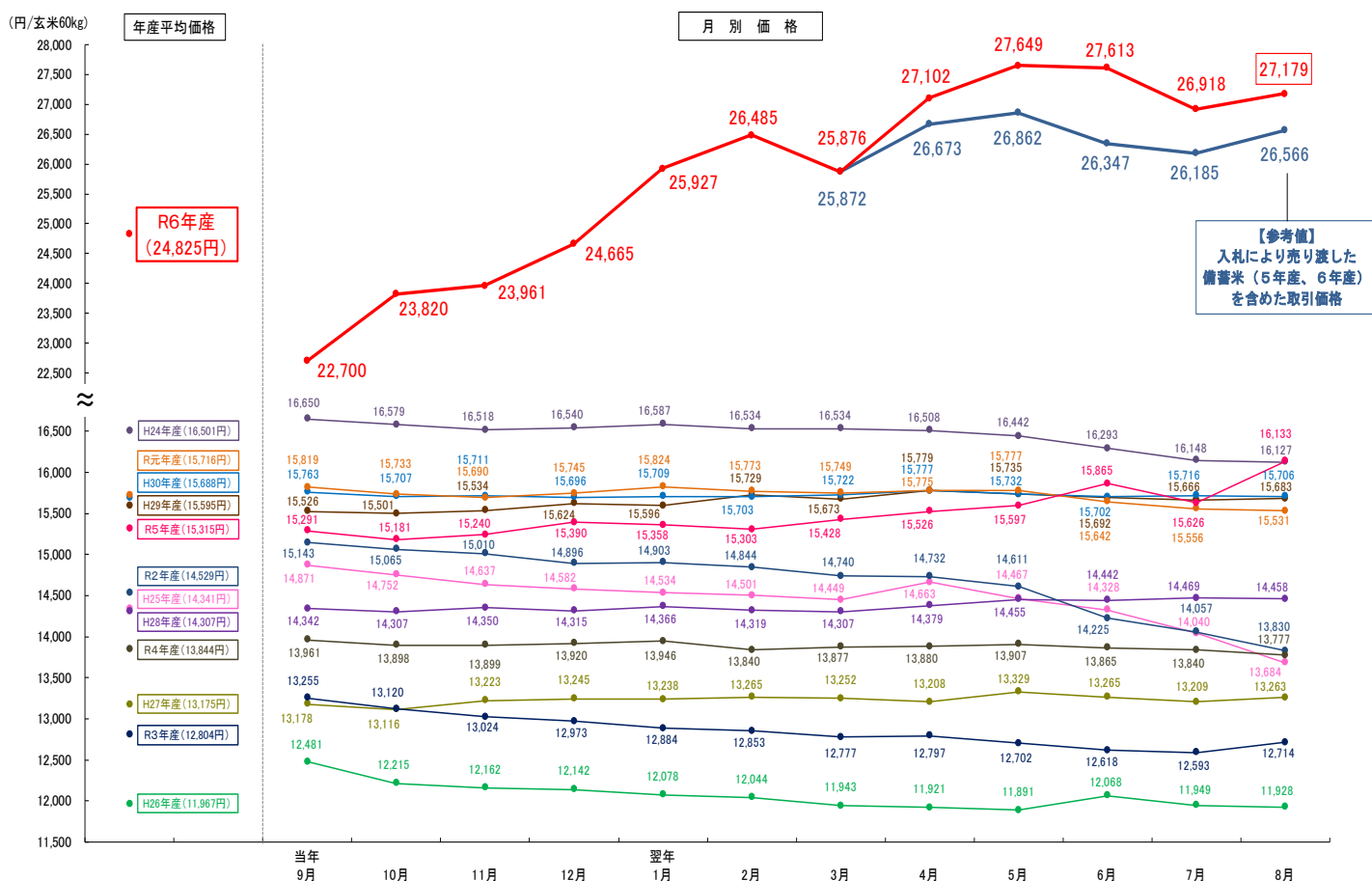
(1) 米の関連情報

ア 米の取引価格及び数量

(ア) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和6年産米の令和7年8月の相対取引価格は、備蓄米の取引を含む全銘柄平均で27,179円/60kgとなり、対前年同月+11,046円（+68%）、対前月+261円（+1%）。取扱数量は、3.1万トンとなったところ。
- 令和7年8月は、令和6年産米の取引（契約）が終盤であることから、8月の取引価格が令和6年産米の取引全体に与える影響は小さい。
- なお、令和7年3月以降の米の取引価格の参考として、令和5年産の備蓄米も含めると、26,566円/60kg。
- 令和7年8月までの年産平均価格24,825円/60kgは、出荷業者と卸売業者等の間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額（平成26年3月までは5%、元年9月までは8%、元年10月以降は10%、ただし軽減税率対象は8%）を含む1等米の価格である。

2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産は出回りから令和7年5月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

3：令和5年産の備蓄米は、政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの販売数量等の報告から集計。

(イ) 相対取引価格・数量（令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年8月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から三重まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年8月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計				
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年7月)		5年産米 (6年8月)		6年産米 出回り～ 7年8月		5年産米 出回り～ 6年10月		6年産米 (7年7月)		5年産米 (6年8月)		6年産米 出回り～ 7年8月		5年産米 出回り～ 6年8月	
				対前月比 ③	対前年 同月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	④	⑤	⑥	対前年比 ⑤/⑥	⑦	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	⑧	⑨	⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩		
北海道	ななつぼし	27,661	2,210	28,197	98%	172%	16,100	27,003	15,655	172%	4,900	45%	60%	3,683	130,390	128,763	101%		
北海道	ゆめぴりか	29,382	1,631	26,817	110%	170%	17,234	28,001	16,452	170%	3,938	41%	108%	1,504	77,322	77,546	100%		
北海道	きらら397	28,419	551	21,594	132%	186%	15,270	26,298	15,102	174%	1,115	49%	126%	439	20,154	17,937	112%		
青森	まっしぐら	31,162	981	28,457	110%	209%	14,894	26,139	15,220	172%	864	114%	58%	1,692	78,196	66,432	118%		
青森	つがるロマン	-	-	-	-	-	-	-	15,421	-	-	-	-	-	-	6,759	-		
岩手	ひとめぼれ	23,650	1,705	23,752	100%	160%	14,770	23,512	15,140	155%	1,192	143%	113%	1,513	65,780	66,389	99%		
岩手	銀河のしずく	-	-	-	-	-	-	23,565	15,459	152%	-	-	-	-	14,874	12,577	118%		
岩手	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	24,936	15,119	165%	-	-	-	-	5,080	8,213	62%		
宮城	ひとめぼれ	25,587	1,636	25,799	99%	166%	15,432	23,762	15,007	158%	1,311	125%	85%	1,931	115,169	114,315	101%		
宮城	つや姫	25,701	169	26,684	96%	164%	15,639	25,060	15,556	161%	215	79%	108%	156	13,251	14,669	90%		
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	24,132	15,592	155%	-	-	-	-	7,326	8,580	85%		
秋田	あきたこまち	28,090	5,229	27,124	104%	174%	16,135	25,261	15,317	165%	5,670	92%	186%	2,813	157,415	140,600	112%		
秋田	ひとめぼれ	27,706	156	27,261	102%	-	-	23,090	14,375	161%	196	80%	-	-	18,043	16,626	109%		
秋田	めんこいな	31,255	473	28,310	110%	214%	14,621	24,089	14,213	169%	414	114%	205%	231	9,690	5,854	166%		
山形	はえぬき	27,064	1,638	26,561	102%	167%	16,177	25,708	14,779	174%	1,535	107%	144%	1,137	74,363	51,298	145%		
山形	つや姫	28,591	1,026	28,803	99%	152%	18,804	27,949	18,745	149%	1,628	63%	307%	334	35,533	28,640	124%		
山形	雪若丸	26,456	568	28,334	93%	169%	15,638	26,516	15,497	171%	416	137%	53%	1,074	17,330	16,076	108%		
福島	コシヒカリ(中通り)	27,121	178	27,317	99%	167%	16,230	26,305	14,959	176%	309	58%	101%	176	26,037	32,501	80%		
福島	コシヒカリ(会津)	31,210	424	28,892	108%	194%	16,056	26,361	15,494	170%	672	63%	147%	288	24,368	27,197	90%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	-	26,011	15,131	172%	-	-	-	-	3,546	4,631	77%		
福島	ひとめぼれ	25,924	801	27,979	93%	169%	15,315	25,582	14,537	176%	677	118%	181%	443	23,118	19,892	116%		
福島	天のつぶ	28,075	174	28,992	97%	155%	18,163	24,977	14,296	175%	274	64%	74%	234	22,142	14,214	156%		
茨城	コシヒカリ	-	-	-	-	-	18,465	27,740	15,235	182%	-	-	-	120	25,176	32,627	77%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	26,035	14,726	177%	-	-	-	-	6,507	6,632	98%		
茨城	にじのきらめき	27,026	234	26,981	100%	-	-	26,715	-	-	388	60%	-	-	5,890	-	-		
栃木	コシヒカリ	26,778	777	26,445	101%	168%	15,938	25,118	15,152	166%	1,041	75%	31%	2,519	57,980	78,063	74%		
栃木	とちぎの星	26,003	244	26,243	99%	180%	14,410	24,913	14,476	172%	148	165%	64%	380	14,700	11,547	127%		
栃木	あさひの夢	26,905	123	-	-	189%	14,218	24,430	14,145	173%	-	-	95%	129	3,909	3,289	119%		
群馬	あさひの夢	26,389	424	26,083	101%	182%	14,492	27,037	15,219	178%	150	283%	107%	396	6,365	6,235	102%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	26,672	14,976	178%	-	-	-	-	126	339	37%		
埼玉	彩のきずな	-	-	-	-	-	14,688	22,706	14,489	157%	-	-	-	358	2,414	5,760	42%		
埼玉	彩のかがやき	-	-	-	-	-	-	25,673	14,333	179%	-	-	-	-	950	3,342	28%		
埼玉	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	24,240	15,055	161%	-	-	-	-	1,445	3,055	47%		
千葉	コシヒカリ	23,854	235	23,022	104%	169%	14,076	24,063	14,611	165%	719	33%	93%	252	21,997	25,789	85%		
千葉	ふさこがね	-	-	22,329	-	-	13,468	23,415	13,742	170%	211	-	-	134	9,979	10,122	99%		
千葉	ふさおとめ	23,220	241	23,220	100%	-	-	23,363	13,985	167%	182	132%	-	-	8,965	9,322	96%		
山梨	コシヒカリ	19,921	115	19,798	101%	110%	18,162	19,754	17,535	113%	109	106%	70%	165	2,425	2,660	91%		
長野	コシヒカリ	-	-	31,425	-	-	19,533	23,168	15,895	146%	535	-	-	526	37,485	49,323	76%		
長野	あきたこまち	-	-	31,765	-	-	18,356	22,507	15,127	149%	110	-	-	106	3,999	6,005	67%		
静岡	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,179	15,560	149%	-	-	-	-	1,734	3,804	46%		
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	22,141	14,438	153%	-	-	-	-	342	857	40%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	24,090	14,407	167%	-	-	-	-	132	294	45%		
新潟	コシヒカリ(一般)	28,873	2,307	27,805	104%	-	-	23,634	16,927	140%	2,675	86%	-	-	95,929	19,762	485%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	24,191	1,254	27,655	87%	116%	20,867	25,990	20,758	125%	891	141%	98%	1,285	25,636	12,342	208%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	-	-	-	-	23,762	17,441	136%	-	-	-	-	11,719	3,311	354%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	29,077	-	-	-	23,346	17,325	135%	419	-	-	-	11,568	3,205	361%		
新潟	こしいぶき	26,705	818	25,646	104%	185%	14,397	22,802	14,596	156%	1,005	81%	246%	333	33,744	14,988	225%		
富山	コシヒカリ	28,179	1,246	29,376	96%	175%	16,104	25,101	15,915	158%	1,410	88%	136%	915	41,785	43,077	97%		
富山	てんたかく	-	-	-	-	-	-	23,759	14,920	159%	-	-	-	-	9,546	6,558	146%		
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,663	15,678	145%	-	-	-	-	10,810	13,657	79%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	21,903	14,415	152%	-	-	-	-	6,860	2,952	232%		
福井	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,385	15,380	139%	-	-	-	-	14,254	13,785	103%		
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	-	21,128	13,881	152%	-	-	-	-	12,438	11,509	108%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	21,153	14,185	149%	-	-	-	-	3,501	3,957	88%		
岐阜	ハツジモ	-	-	-	-	-	-	25,421	15,087	168%	-	-	-	-	3,828	8,948	43%		
岐阜	コシヒカリ	-	-	28,353	-	-	-	24,795	16,144	154%	215	-	-	-	3,108	4,698	66%		
岐阜	ほしじるし	-	-	24,712	-	-	-	24,120	13,929	173%	101	-	-	-	1,618	2,508	65%		
愛知	あいちのかおり	23,153	222	26,527	87%	159%	14,561	23,676	14,479	164%	261	85%	82%	271	2,936	3,467	85%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	-	-	-	-	23,092	14,716	157%	-	-	-	-	7,241	9,979	73%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	23,670	15,085	157%	-	-	-	-	4,348	5,840	74%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,312	13,563	165%	-	-	-	-	640	1,013	63%		

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年8月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年7月)	対前月比	対前年 同月比	5年産米 (6年8月)	6年産米 出回り～ 7年8月	5年産米 出回り～ 6年10月	対前年比	6年産米 (7年7月)	対前月比	対前年 同月比	5年産米 (6年8月)	6年産米 出回り～ 7年8月	5年産米 出回り～ 6年8月	対前年 同期比
				③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩
滋賀	コシヒカリ	24,208	121	24,983	97%	-	-	23,539	15,271	154%	116	104%	-	-	14,755	16,424	90%
滋賀	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,950	13,965	172%	-	-	-	-	4,957	6,987	71%
滋賀	みずかがみ	-	-	25,570	-	-	14,968	23,136	14,915	155%	101	-	-	102	8,274	9,642	86%
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,511	15,502	145%	-	-	-	-	3,761	4,647	81%
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	19,725	14,057	140%	-	-	-	-	798	1,330	60%
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,817	15,970	130%	-	-	-	-	396	1,001	40%
兵庫	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,440	15,492	151%	-	-	-	-	8,470	10,608	80%
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,915	22,838	14,074	162%	-	-	-	173	2,205	4,182	53%
兵庫	キヌヒカリ	25,277	203	-	-	-	-	22,327	13,986	160%	-	-	-	-	2,491	3,376	74%
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,363	21,650	14,389	150%	-	-	-	649	432	6,866	6%
鳥取	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	22,284	14,404	155%	-	-	-	-	3,135	3,836	82%
鳥取	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,786	15,005	145%	-	-	-	-	2,153	2,646	81%
鳥取	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	22,044	14,243	155%	-	-	-	-	1,798	1,750	103%
島根	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	19,932	14,117	141%	-	-	-	-	12,226	13,646	90%
島根	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,746	14,978	139%	-	-	-	-	9,330	11,186	83%
島根	つや姫	-	-	-	-	-	-	20,464	14,743	139%	-	-	-	-	4,778	5,081	94%
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	24,991	13,208	189%	-	-	-	-	4,218	5,058	83%
岡山	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	23,457	13,793	170%	-	-	-	-	7,258	5,162	141%
岡山	コシヒカリ	27,632	118	27,609	100%	186%	14,895	24,332	14,533	167%	126	94%	103%	115	5,855	4,485	131%
広島	コシヒカリ	25,111	242	25,266	99%	169%	14,830	22,404	14,550	154%	229	106%	86%	281	8,648	9,727	89%
広島	あきさかり	24,249	105	23,157	105%	182%	13,327	21,095	13,857	152%	165	64%	58%	180	3,808	4,594	83%
広島	あきらまん	-	-	-	-	-	-	21,486	13,956	154%	-	-	-	-	1,873	1,791	105%
山口	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,583	14,918	151%	-	-	-	-	5,662	7,232	78%
山口	ひとめぼれ	23,257	105	23,377	99%	-	-	22,085	14,071	157%	227	46%	-	-	5,168	6,526	79%
山口	きぬむすめ	-	-	23,278	-	-	13,856	22,229	14,000	159%	181	-	-	198	5,633	6,296	89%
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,206	14,137	164%	-	-	-	-	5,221	2,016	259%
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	22,630	13,426	169%	-	-	-	-	1,773	2,258	79%
香川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	15,325	22,515	15,325	147%	-	-	-	237	4,517	5,823	78%
香川	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,569	22,552	14,569	155%	-	-	-	297	2,555	5,268	48%
香川	あきさかり	-	-	-	-	-	14,245	22,127	14,245	155%	-	-	-	146	2,187	4,188	52%
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,311	14,310	149%	-	-	-	-	2,645	3,783	70%
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,869	23,597	13,878	170%	-	-	-	124	506	1,072	47%
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	20,892	13,596	154%	-	-	-	-	312	915	34%
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,339	14,922	150%	-	-	-	-	8,229	6,057	136%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,367	13,634	157%	-	-	-	-	791	1,036	76%
福岡	夢つくし	-	-	26,666	-	-	-	23,627	15,458	153%	293	-	-	-	11,479	16,307	70%
福岡	ヒノヒカリ	-	-	26,188	-	-	-	24,523	14,139	173%	127	-	-	-	9,481	12,505	76%
福岡	元気つくし	-	-	26,927	-	-	-	25,200	15,434	163%	308	-	-	-	13,017	16,183	80%
佐賀	さがびより	22,035	662	22,136	100%	150%	14,670	22,262	14,873	150%	790	84%	61%	1,077	9,651	12,066	80%
佐賀	夢しずく	21,353	273	21,387	100%	153%	13,982	21,700	14,377	151%	293	93%	57%	481	4,948	9,272	53%
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	14,121	-	-	-	-	-	-	1,357	-
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	24,175	14,584	166%	-	-	-	-	1,981	4,178	47%
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	23,777	14,209	167%	-	-	-	-	1,218	2,256	54%
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,569	14,331	164%	-	-	-	-	811	1,615	50%
熊本	ヒノヒカリ	26,589	144	26,589	100%	179%	14,814	26,000	14,821	175%	144	100%	54%	269	1,976	4,235	47%
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	14,442	-	-	-	-	-	-	189	-
熊本	コシヒカリ	25,435	145	25,435	100%	-	-	24,348	15,242	160%	145	100%	-	-	2,690	2,492	108%
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	24,252	14,454	168%	-	-	-	-	3,486	5,679	61%
大分	なつほのか	-	-	-	-	-	-	24,371	-	-	-	-	-	-	1,647	-	-
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	24,229	14,574	166%	-	-	-	-	945	1,604	59%
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,600	14,582	155%	-	-	-	-	4,405	4,610	96%
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	27,076	15,219	178%	-	-	-	-	6,952	3,488	199%
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	29,421	14,763	199%	-	-	-	-	410	1,364	30%
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	-	32,458	15,115	215%	-	-	-	-	282	1,612	18%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,140	14,670	144%	-	-	-	-	771	1,774	43%
全銘柄平均価格、合計数量		27,179	31,446	26,918	101%	168%	16,133	24,825	15,315	162%	40,438	78%	99%	31,842	1,686,261	1,618,268	104%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（6年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和6年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和5年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
- 10 政府備蓄米を含む。（なお、産地区分のない、福島県産コシヒカリは「コシヒカリ（中通り）」に、新潟県産コシヒカリは「コシヒカリ（一般）」に含めて算定している。）

イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年8月分）

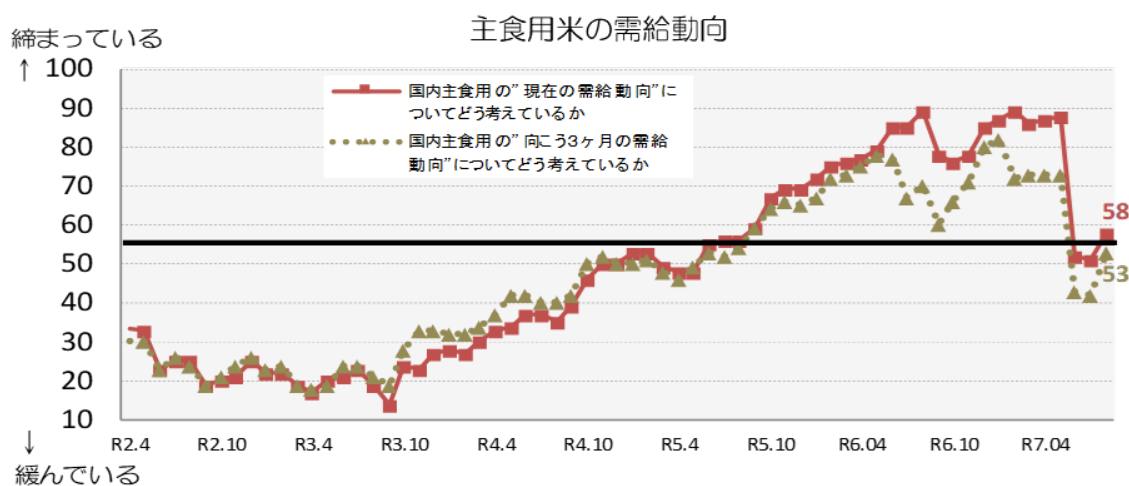
調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【<https://www.komenet.jp/>】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年8月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて+7ポイントの「大幅に増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+11ポイントの「大幅に増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+8ポイントの「大幅に増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+23ポイントの「大幅に増加」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

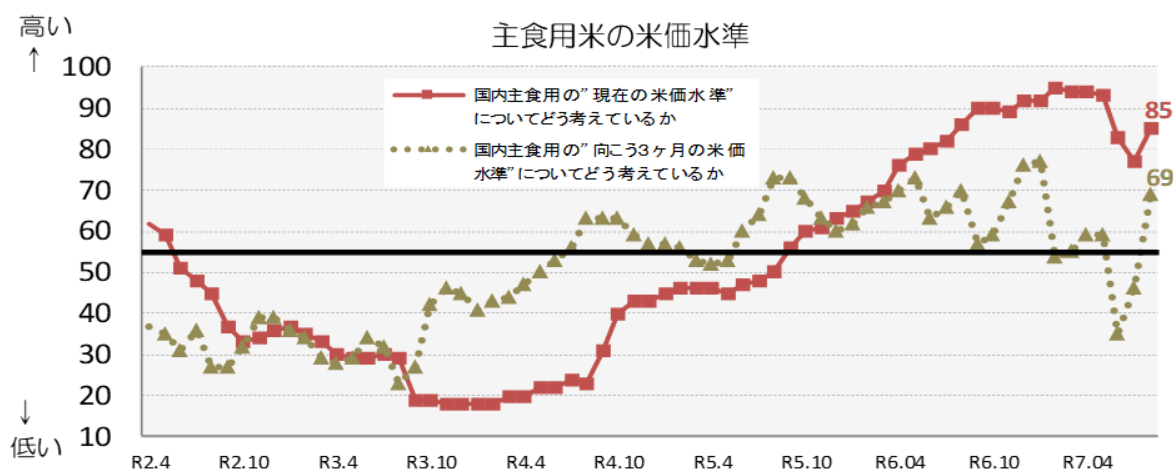
① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断DI 前回からの増減 +7（今月の数値 58）
(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +11（今月の数値 53）



② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断DI 前回からの増減 +8（今月の数値 85）
(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +23（今月の数値 69）



2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

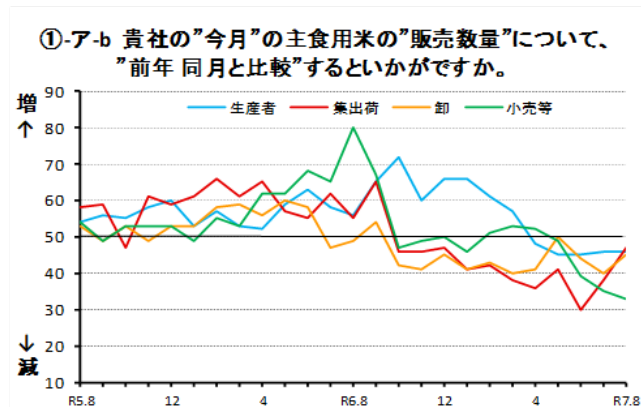
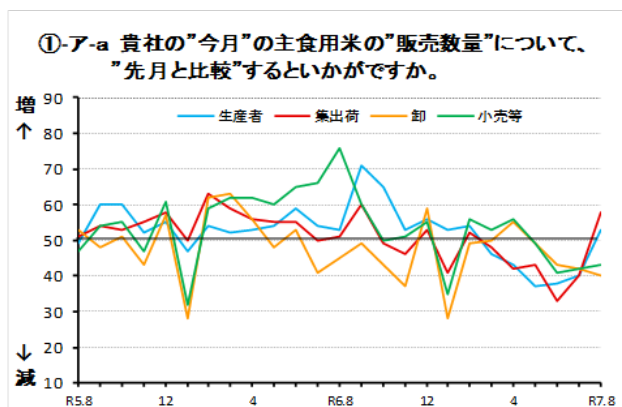
(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+13	(今月の数値	53)
集出荷：前回からの増減	+18	(今月の数値	58)
卸：前回からの増減	▲2	(今月の数値	40)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	43)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	±0	(今月の数値	46)
集出荷：前回からの増減	+9	(今月の数値	47)
卸：前回からの増減	+5	(今月の数値	45)
小売等：前回からの増減	▲2	(今月の数値	33)



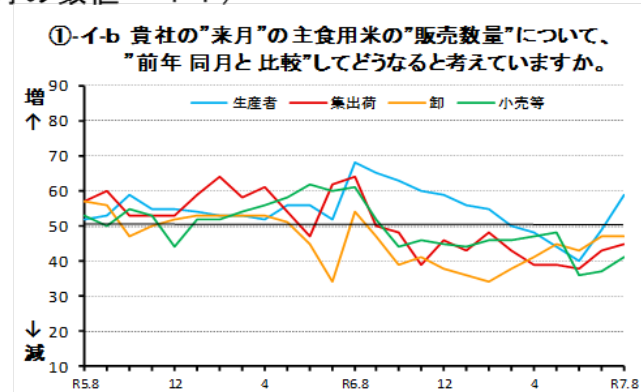
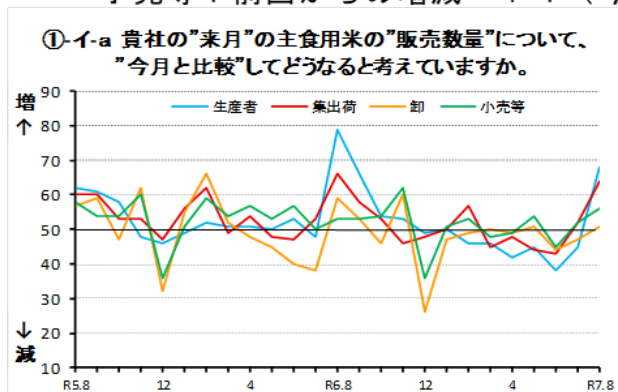
(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+23	(今月の数値	68)
集出荷：前回からの増減	+12	(今月の数値	64)
卸：前回からの増減	+4	(今月の数値	51)
小売等：前回からの増減	+4	(今月の数値	56)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+10	(今月の数値	59)
集出荷：前回からの増減	+2	(今月の数値	45)
卸：前回からの増減	±0	(今月の数値	47)
小売等：前回からの増減	+4	(今月の数値	41)



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が
前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が
前月より強くなった傾向を示します。

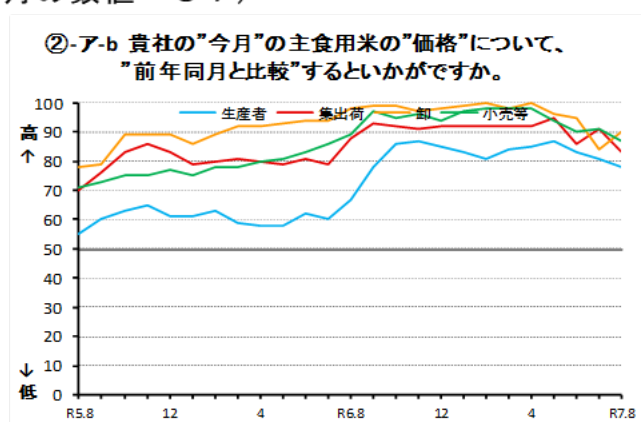
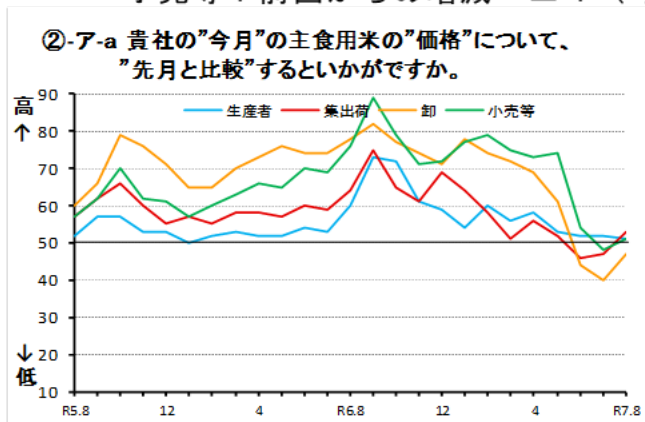
(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 1 (今月の数値 5 1)
集出荷：前回からの増減 + 6 (今月の数値 5 3)
卸：前回からの増減 + 7 (今月の数値 4 7)
小売等：前回からの増減 + 3 (今月の数値 5 1)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲ 3 (今月の数値 7 8)
集出荷：前回からの増減 ▲ 8 (今月の数値 8 3)
卸：前回からの増減 + 6 (今月の数値 9 0)
小売等：前回からの増減 ▲ 4 (今月の数値 8 7)



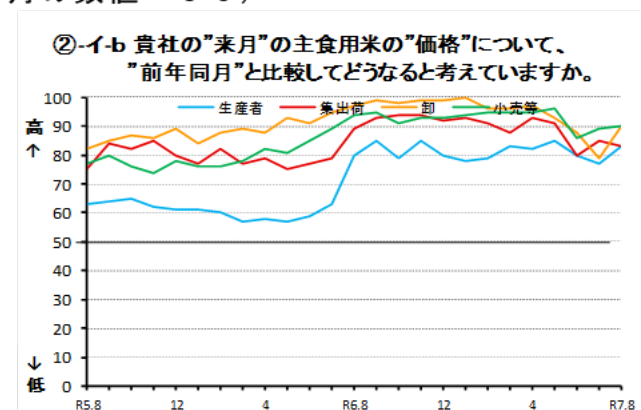
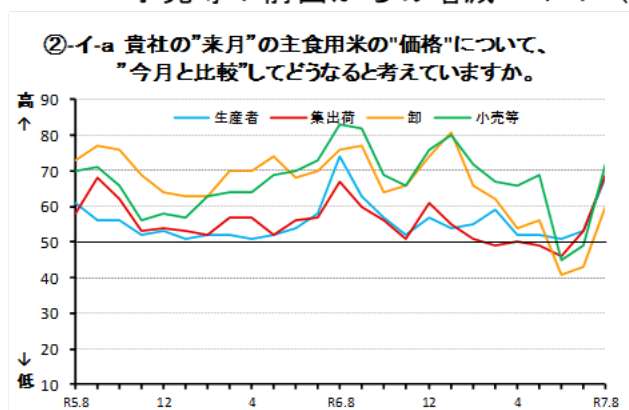
(イ) 来月の価格に関する見通し D I

a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 +15 (今月の数値 6 8)
集出荷：前回からの増減 +16 (今月の数値 6 9)
卸：前回からの増減 +17 (今月の数値 6 0)
小売等：前回からの増減 +23 (今月の数値 7 2)

b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 + 6 (今月の数値 8 3)
集出荷：前回からの増減 ▲ 2 (今月の数値 8 3)
卸：前回からの増減 +11 (今月の数値 9 0)
小売等：前回からの増減 + 1 (今月の数値 9 0)



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

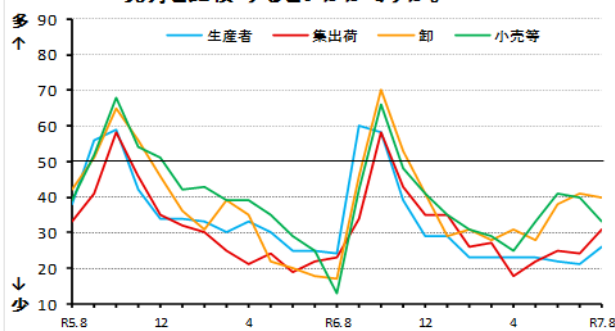
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	2 6)
集出荷：前回からの増減	+ 7	(今月の数値	3 1)
卸：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 0)
小売等：前回からの増減	▲ 7	(今月の数値	3 3)

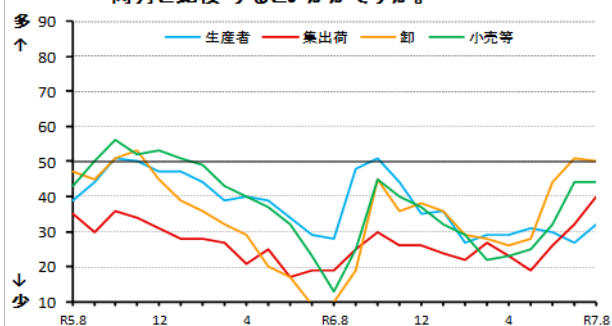
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	3 2)
集出荷：前回からの増減	+ 8	(今月の数値	4 0)
卸：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	5 0)
小売等：前回からの増減	± 0	(今月の数値	4 4)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

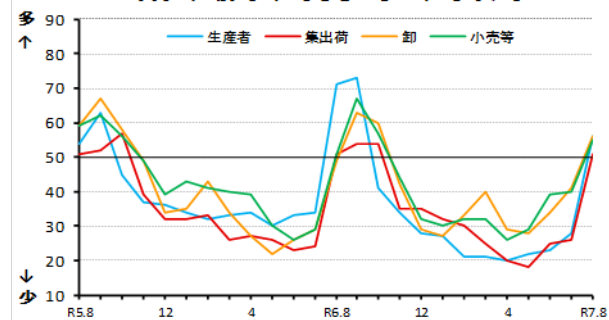
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+28	(今月の数値	5 6)
集出荷：前回からの増減	+25	(今月の数値	5 1)
卸：前回からの増減	+15	(今月の数値	5 6)
小売等：前回からの増減	+15	(今月の数値	5 5)

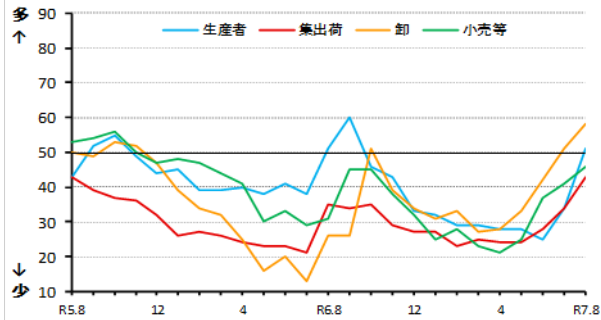
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+17	(今月の数値	5 1)
集出荷：前回からの増減	+ 9	(今月の数値	4 3)
卸：前回からの増減	+ 7	(今月の数値	5 8)
小売等：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 6)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなと考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなと考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：131客体

生産者・・・・・・・・・・23
集出荷業者／団体・・・・・・・・22
卸売業者（主に主食用米）・・・・26
小売業者／中食・外食業者・・・・46
その他・・・・・・・・・・14

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《D I の算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてD I を算出します。

ただし、D I の推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じD I が観測されることに注意が必要です。

（D I の算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況

（ア） 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

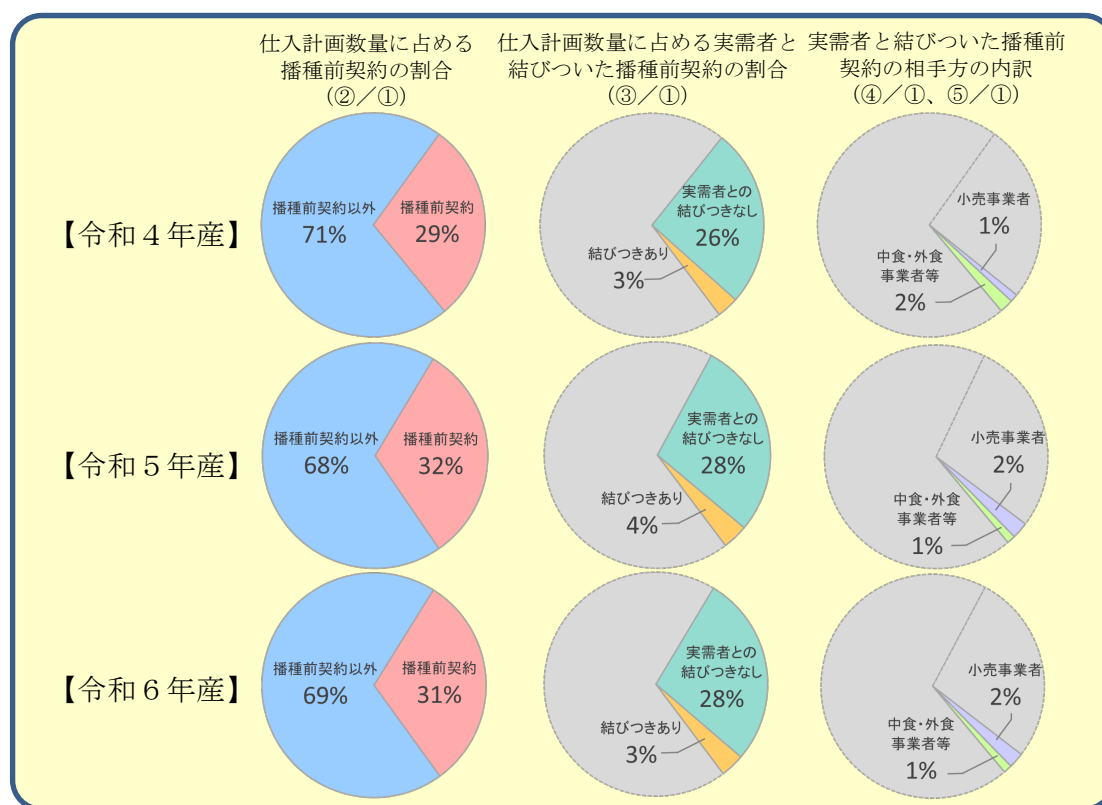
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。
6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位: 千トン)

年産	仕入計画 数量 ①	播種前契約 数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
			③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量 500 トン以上の集出荷業者。

2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(イ) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5 年 産				6 年 産			
	仕入計画 数量	うち播種前契約		うち 複数年契約	仕入計画 数量	うち播種前契約		うち複数年契約
		契約数量 ②	契約比率 ②／①	契約数量 ③		契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤／④	契約数量（前年差） ⑥
①	②	②／①	③	④	⑤	⑤／④	⑥	
北 海 道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青 森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩 手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮 城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋 田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山 形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福 島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨 城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃 木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群 馬	27	7	24%	－	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	－
埼 玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千 葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東 京	－	－	－	－	－	－	－	－
神 奈 川	3	－	－	－	4	－	－	－
山 梨	5	－	－	－	6	－	－	－
長 野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静 岡	13	－	－	－	13	－	－	－
新 潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富 山	100	－	－	－	95	0	0%	0
石 川	65	11	17%	－	66	17 (+5)	26% (+8%)	－
福 井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐 阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛 知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三 重	45	30	67%	－	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	－
滋 賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京 都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大 阪	3	－	－	－	2	－	－	－
兵 庫	60	17	29%	－	37	16 (▲1)	43% (+14%)	－
奈 良	10	－	－	－	10	－	－	－
和 歌 山	2	－	－	－	3	－	－	－
鳥 取	26	2	8%	－	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島 根	33	－	－	－	35	－	－	－
岡 山	39	－	－	－	42	1	1%	1
広 島	36	22	61%	－	40	22 (+0)	55% (▲6%)	－
山 口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳 島	16	4	23%	－	16	－	－	－
香 川	20	－	－	－	20	－	－	－
愛 媛	16	7	44%	－	16	7 (+0)	44% (+0%)	－
高 知	12	－	－	－	9	－	－	－
福 岡	63	1	2%	－	64	31 (+30)	49% (+47%)	－
佐 賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長 崎	10	7	76%	－	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	－
熊 本	57	－	－	－	58	－	－	－
大 分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮 崎	26	－	－	－	33	－	－	－
鹿 児 島	21	－	－	－	24	－	－	－
沖 縄	1	－	－	－	1	－	－	－
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

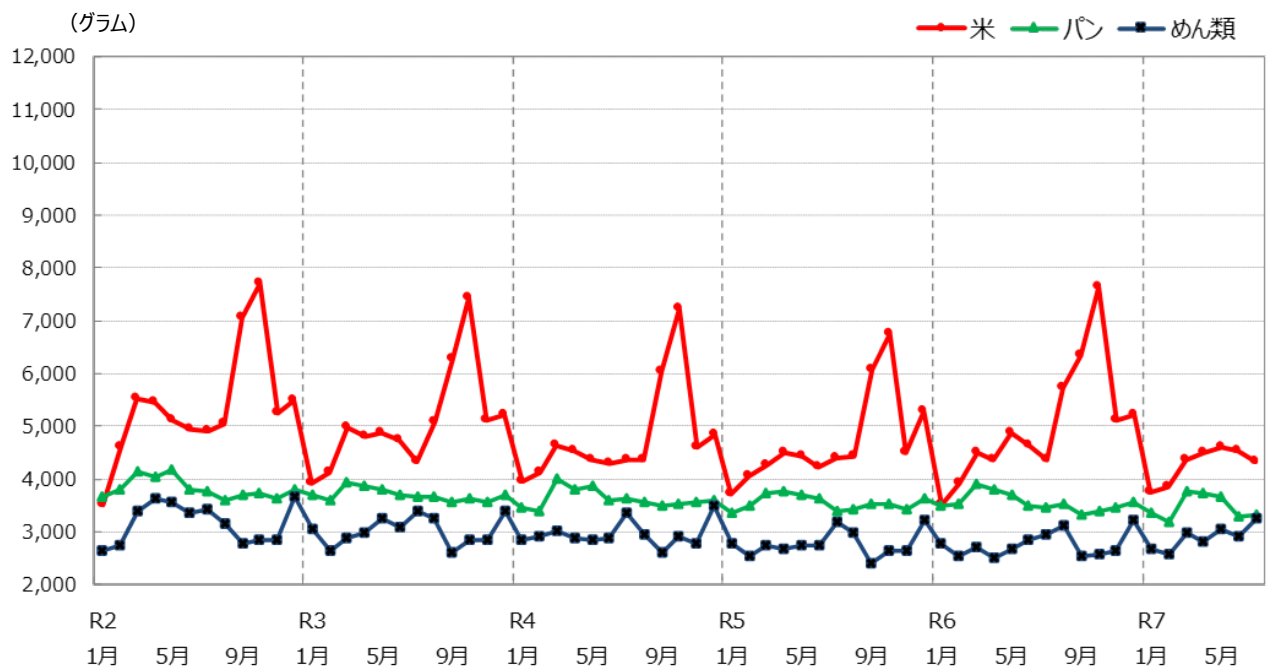
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

エ 米の販売・消費動向

(ア) 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年7月の米の購入数量は、対前年同月▲0.7%の4.3kg、パンは▲3.8%の3.3kg、めん類は+9.6%の3.3kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移

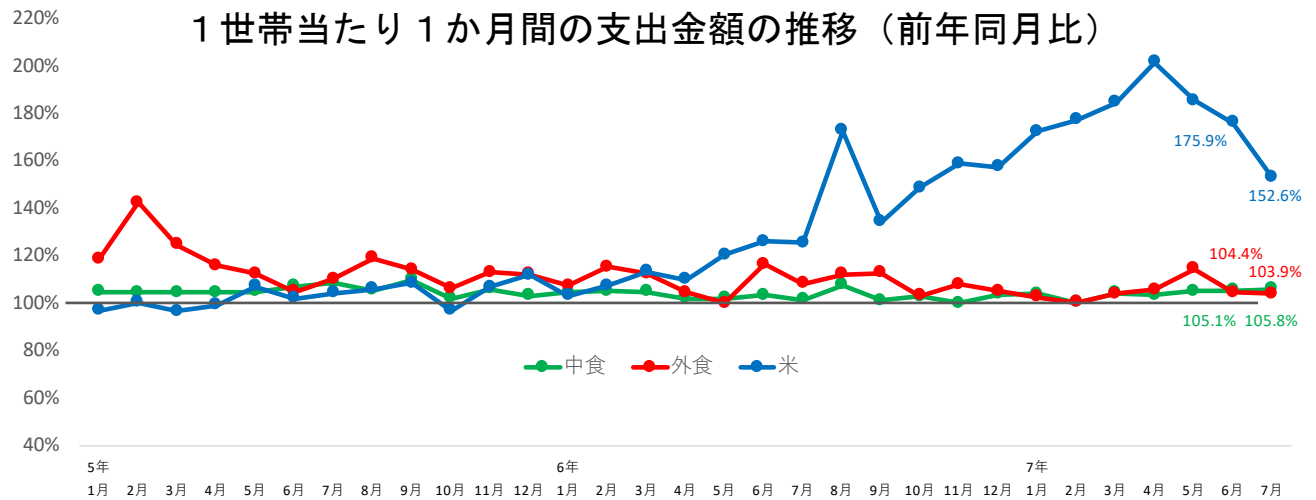


	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年 1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%
2月	3,860	98.5%	3,178	89.6%	2,574	100.7%
3月	4,380	97.6%	3,752	96.4%	2,994	110.0%
4月	4,500	102.7%	3,722	97.6%	2,824	112.3%
5月	4,590	94.3%	3,659	99.3%	3,061	114.3%
6月	4,550	98.1%	3,299	94.0%	2,922	102.5%
7月	4,340	99.3%	3,327	96.2%	3,251	109.6%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年7月の中食の支出金額は、対前年同月比+5.8%、外食は+3.9%。



	穀類	中食 (主食用調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・ その他	調理パン	他の主食用 調理食品
		米	パン	麺類	他の 穀類					
5年1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%
2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%
3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%
4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%
5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%
6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%
7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%
8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%
9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%
10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%
11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%
12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%
6年1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%
7年1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%
2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%
3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%
4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%
5月	127.1%	185.2%	102.5%	107.7%	115.7%	104.9%	102.5%	107.3%	100.9%	97.9%
6月	122.4%	175.9%	97.7%	107.2%	108.8%	105.1%	101.2%	100.2%	109.2%	103.9%
7月	115.8%	152.6%	98.5%	105.0%	110.7%	105.8%	103.6%	104.7%	106.9%	101.2%

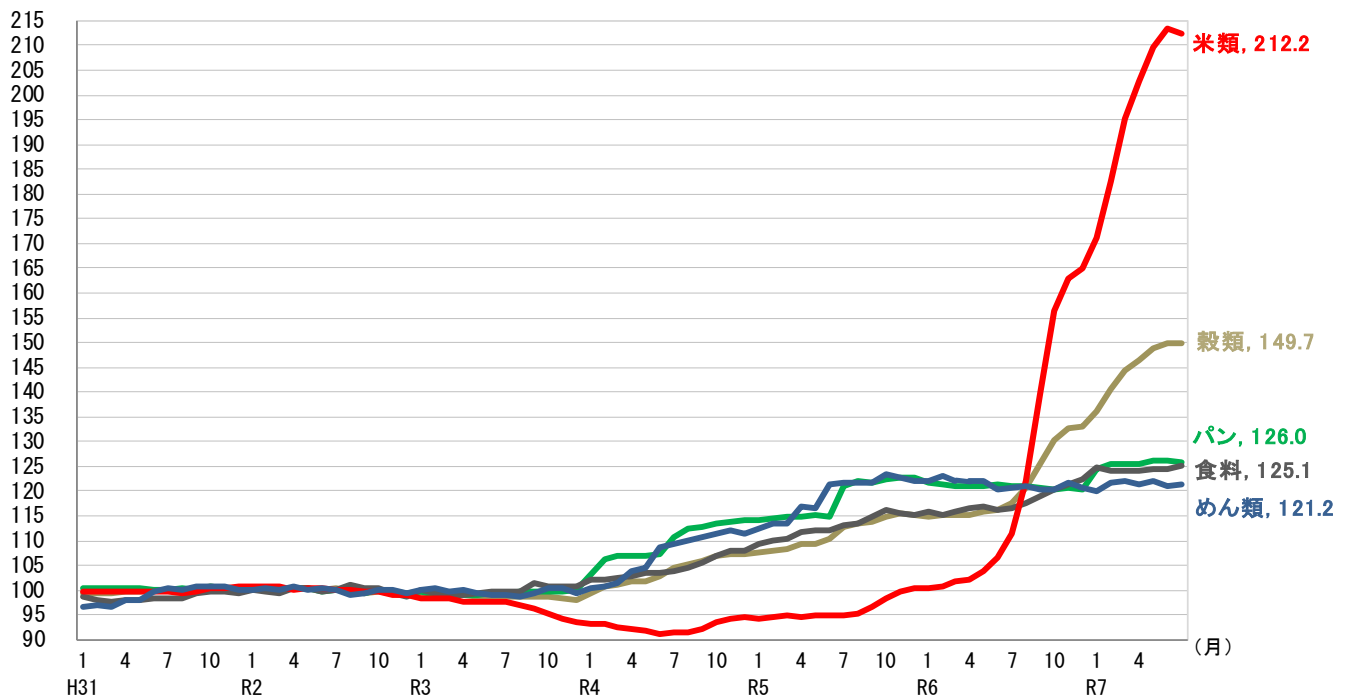
	外食 (食事代)		日本そば・ うどん	中華そば	他の 麺 類外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバー ガー	他の主食 的外食
5年1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%	
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%	
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%	
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%	
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%	
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%	
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%	
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%	
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%	
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%	
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%	
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%	
6年1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%	
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%	
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%	
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%	
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%	
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%	
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%	
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%	
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%	
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%	
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%	
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%	
7年1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%	
2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%	
3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%	
4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%	
5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	111.3%	
6月	104.4%	108.0%	107.1%	97.0%	108.1%	100.9%	112.0%	111.3%	99.7%	91.4%	104.3%	
7月	103.9%	107.9%	103.7%	115.8%	112.1%	100.5%	111.5%	108.5%	107.4%	107.0%	99.8%	

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

(イ) 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年7月の米類の指数は対前年同月比 +90.7%の212.2ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比
令和元年 (平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年 (平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年 (平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年 (平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年 (平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年 (平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%
2月	124.1	7.6%	140.5	21.9%	182.6	80.9%	180.4	80.1%	125.5	3.4%	121.6	▲1.3%
3月	124.2	7.4%	144.5	25.4%	195.3	92.1%	192.8	91.3%	125.6	3.7%	121.9	▲0.2%
4月	124.0	6.5%	146.6	27.4%	202.8	98.4%	199.7	98.2%	125.6	3.8%	121.3	▲0.5%
5月	124.4	6.5%	149.0	28.7%	209.7	101.7%	207.0	103.0%	126.1	4.2%	122.2	0.1%
6月	124.6	7.2%	150.0	29.0%	213.5	100.2%	211.2	101.9%	126.1	4.0%	121.0	0.6%
7月	125.1	7.6%	149.7	27.4%	212.2	90.7%	210.4	92.0%	126.0	4.2%	121.2	0.4%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

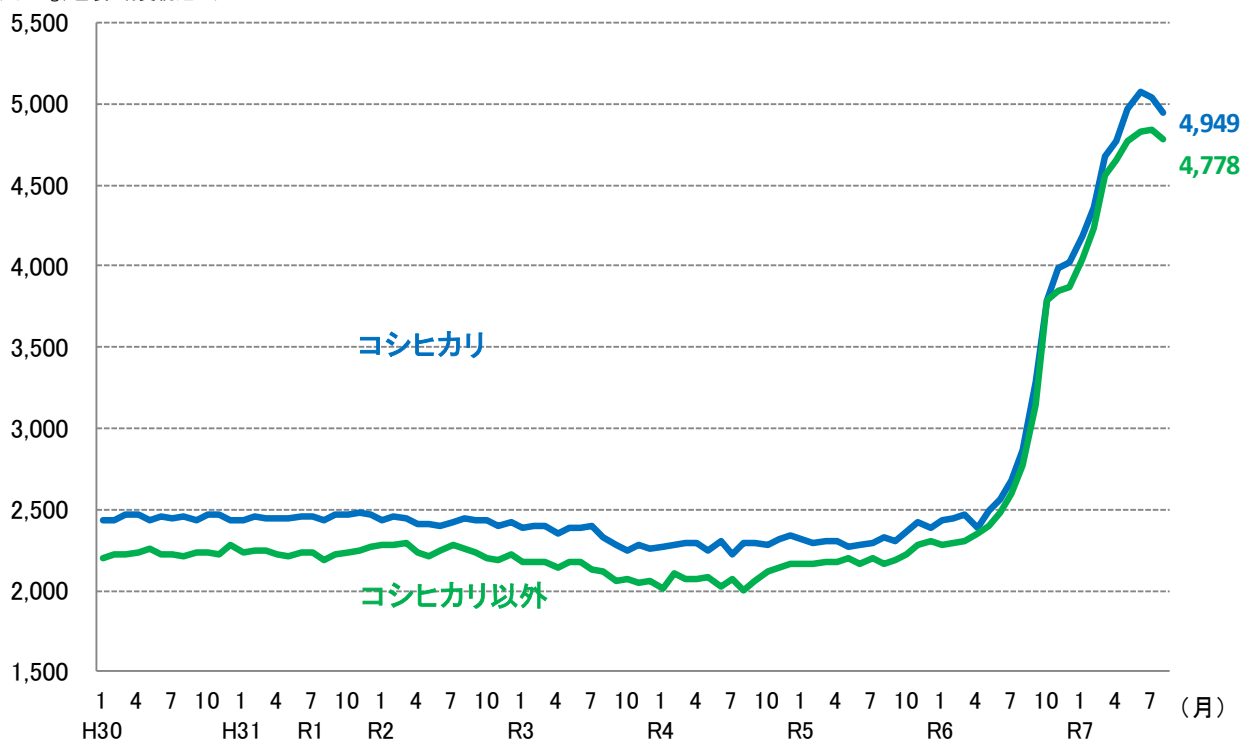
2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

3：令和元年～6年のデータは年平均であり、7年は月次データである。

(ウ) 小売物価統計の推移

- ・ 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年8月のうるち米の小売価格（5kg 当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+72.4%の4,949 円。
- ・ コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+72.4%の4,778 円。

（円/5kg、包装・消費税込み）



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6
コシヒカリ	2,456	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951
前年比	0.2%	▲1.2%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970	5,072	5,036	4,949				
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%				
コシヒカリ以外	4,051	4,239	4,557	4,654	4,769	4,825	4,842	4,778				
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%	86.1%	72.4%				

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

(エ) 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和 7 年 7 月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが 94%、中食・外食事業者等向けが 93%で、全体としては 94%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年 7 月の販売数量と比較すると 94%となる。
- 前年同月を基準にした令和 7 年 7 月の販売価格の値動きは、小売事業者向け 158.8、中食・外食事業者等向け 175.7。

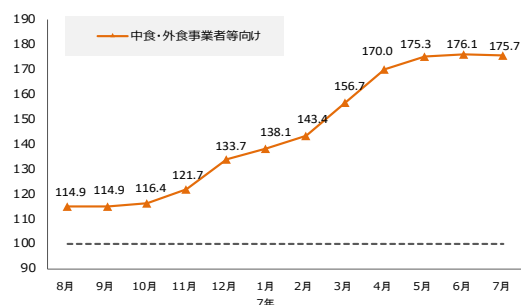
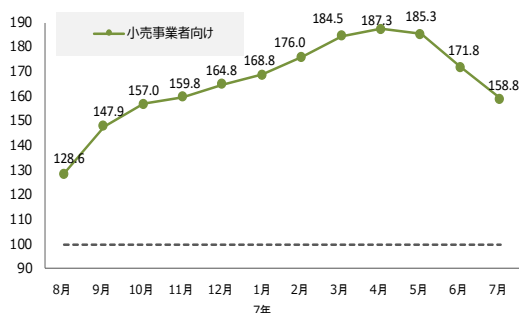
1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%						
(※令和元年との比較)	(104%)	(99%)	(94%)	(100%)	(106%)	(103%)	(97%)						
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%						
(※令和元年との比較)	(96%)	(96%)	(93%)	(91%)	(92%)	(95%)	(90%)						
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%						
(※令和元年との比較)	(100%)	(98%)	(93%)	(96%)	(99%)	(99%)	(94%)						

※令和 2 年 2 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4 月までは平成 31 年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注 1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量 50,000 トン以上の販売事業者である。

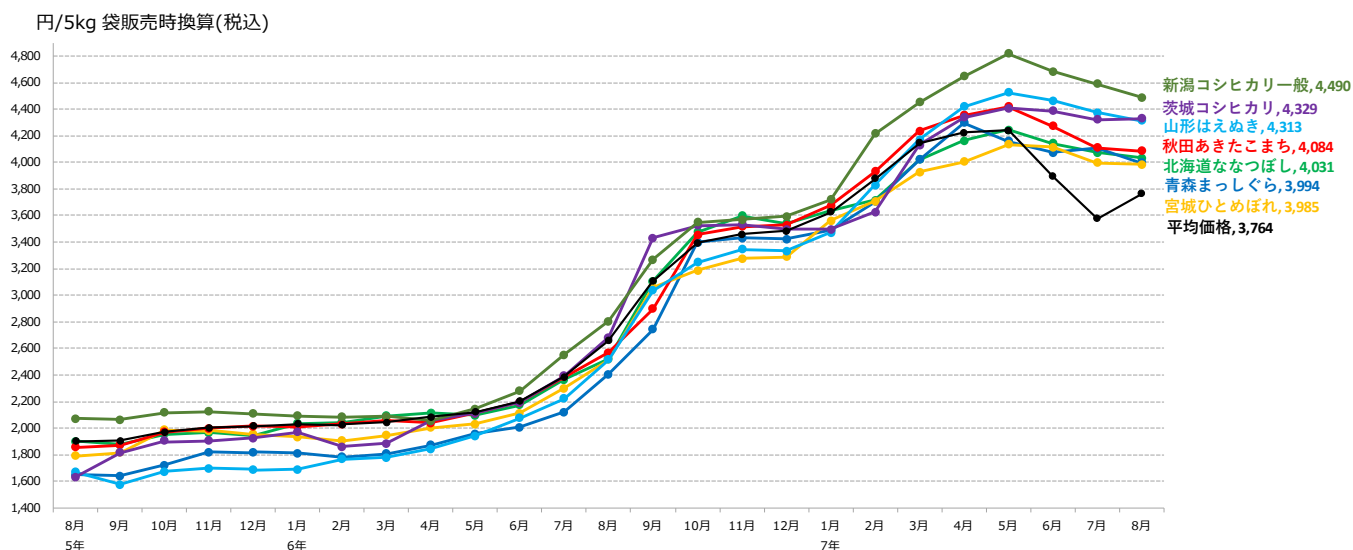
注 2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注 3：令和 7 年 3 月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注 4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

(オ) 小売価格・販売数量等の推移 (POSデータ)

- 令和7年8月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg 当たり)は、対前月差+189円(+5.3%)、対前年同月差+1,108円(+41.7%)の3,764円。



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

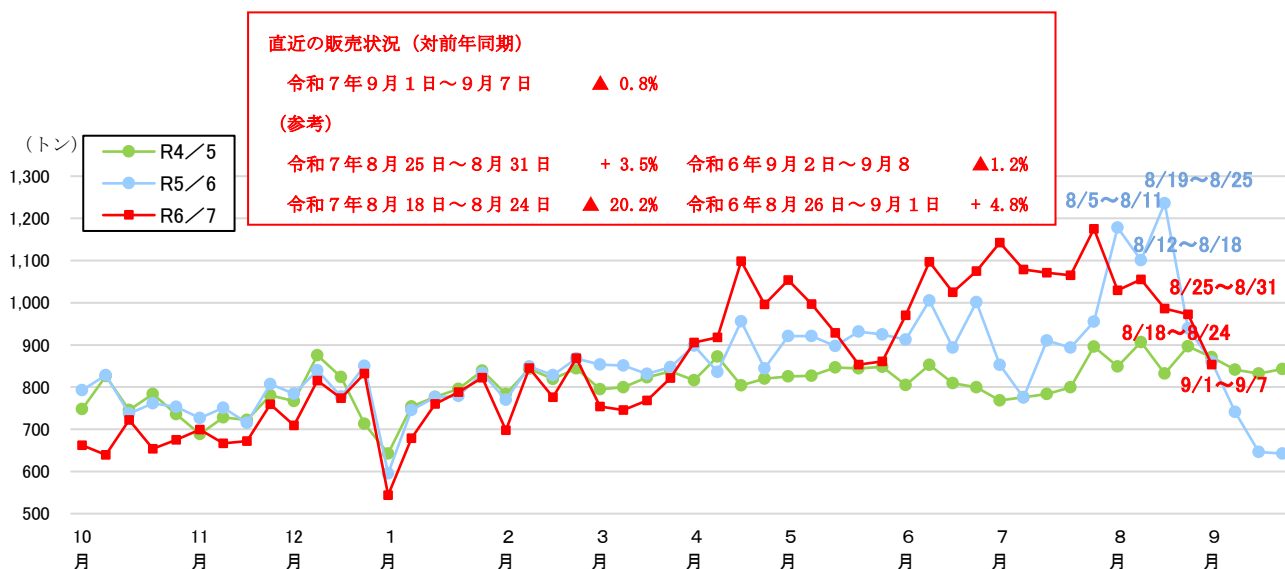
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和7年9月1日の週の販売数量は対前年同期▲0.8%。
- 随意契約による政府備蓄米の販売が減少。
新米の出回りなども背景に、販売数量に占めるブレンド米等の比率は30%に低下。

〔 5/26～6/1の週 39% 6/2～6/8の週 44% 6/9～6/15の週 50% 8/18～8/24の週 45% 8/25～8/31の週 39% 9/1～9/7の週 30% 〕



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg 袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格															販売数量	
	6 年 8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	7 年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	前月差	前年 同月差	7 年 8 月	6年9月 ～7年8月
北海道 ななつぼし	2,525	3,107	3,477	3,599	3,541	3,640	3,717	4,021	4,164	4,244	4,141	4,072	4,031	▲ 41	+ 1,506	249	3,507
北海道 ゆめびりか	2,853	3,555	3,766	3,865	3,838	3,842	4,047	4,247	4,362	4,433	4,442	4,353	4,332	▲ 21	+ 1,479	219	2,625
北海道 ふっくりんこ	2,709	2,829	3,635	3,677	3,673	3,693	3,822	4,080	4,040	4,075	4,057	3,959	4,013	+ 54	+ 1,304	20	238
北海道 きらら397	2,586	2,679	3,283	3,625	3,742	3,585	4,000	4,238	4,159	4,627	4,443	4,187	3,832	▲ 355	+ 1,246	1	60
北海道 きたくりん	2,511	2,577	3,264	3,409	3,364	3,593	3,857	3,962	3,845	4,389	4,320	4,208	4,069	▲ 139	+ 1,558	10	108
青森 青天の霹靂	2,641	2,794	3,461	3,673	3,686	3,769	4,038	4,353	4,642	4,658	4,378	4,180	4,376	+ 196	+ 1,735	14	261
青森 まっしぐら	2,407	2,745	3,398	3,432	3,423	3,487	3,704	4,020	4,298	4,157	4,073	4,104	3,994	▲ 110	+ 1,587	48	374
青森 つがるロマン	2,191	3,030	3,073	2,487	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
岩手 ひとめぼれ	2,401	2,615	3,294	3,297	3,273	3,316	3,576	3,858	4,137	4,184	4,081	3,971	3,879	▲ 92	+ 1,478	84	818
岩手 銀河のしずく	2,367	2,696	3,241	3,261	3,294	3,381	3,625	3,850	4,051	4,037	3,888	3,739	3,808	+ 69	+ 1,441	74	680
宮城 ひとめぼれ	2,514	3,060	3,188	3,277	3,289	3,562	3,708	3,926	4,006	4,135	4,115	3,995	3,985	▲ 10	+ 1,471	95	1,165
宮城 つや姫	2,566	2,751	3,579	3,438	3,598	3,705	3,864	4,193	4,266	4,418	4,340	4,280	4,249	▲ 31	+ 1,683	15	218
宮城 だて正夢	2,678	2,696	3,435	3,368	3,464	3,538	3,627	3,939	4,143	4,208	4,145	4,098	4,178	+ 80	+ 1,500	5	108
秋田 あきたこまち	2,570	2,899	3,453	3,518	3,528	3,676	3,930	4,236	4,353	4,418	4,272	4,110	4,084	▲ 26	+ 1,514	197	2,203
山形 つや姫	2,844	2,979	3,731	3,736	3,794	3,850	4,151	4,448	4,554	4,655	4,697	4,588	4,573	▲ 15	+ 1,729	68	962
山形 はえぬき	2,513	3,037	3,246	3,344	3,332	3,473	3,828	4,170	4,420	4,525	4,464	4,372	4,313	▲ 59	+ 1,800	42	775
山形 雪若丸	2,505	3,190	3,352	3,366	3,425	3,714	3,802	3,930	4,074	4,281	4,326	4,251	4,276	+ 25	+ 1,771	20	254
茨城 コシヒカリ	2,681	3,431	3,523	3,533	3,494	3,496	3,624	4,130	4,338	4,409	4,386	4,321	4,329	+ 8	+ 1,648	25	611
茨城 あきたこまち	3,134	3,315	3,327	3,469	3,408	3,547	3,873	4,239	4,463	4,624	4,589	4,395	4,183	▲ 212	+ 1,049	13	258
栃木 コシヒカリ	2,502	3,199	3,521	3,370	3,581	3,691	3,812	4,139	4,445	4,442	4,341	4,292	4,244	▲ 48	+ 1,742	24	464
栃木 とちぎの星	2,406	2,698	3,149	3,114	3,273	3,418	3,553	4,014	4,310	4,448	4,487	4,326	4,467	+ 141	+ 2,061	13	167
千葉 ふさおとめ	2,963	3,237	3,399	3,356	3,426	3,587	3,745	4,222	4,374	4,585	4,741	4,298	4,256	▲ 42	+ 1,293	51	375
千葉 コシヒカリ	2,920	3,315	3,438	3,527	3,590	3,637	4,103	4,477	4,662	4,874	4,661	4,537	4,558	+ 21	+ 1,638	10	451
千葉 ふさこがね	3,073	3,199	3,145	3,106	3,346	3,527	3,735	3,976	4,491	4,430	4,424	4,468	4,292	▲ 176	+ 1,219	15	209
山梨 コシヒカリ	2,780	2,987	3,554	3,636	3,751	3,913	4,070	4,233	4,351	4,595	4,454	4,422	4,351	▲ 71	+ 1,571	6	141
長野 コシヒカリ	2,488	2,871	3,174	3,134	3,231	3,501	4,023	3,996	4,112	4,196	4,287	4,316	4,319	+ 3	+ 1,831	36	663
新潟 コシヒカリ 一般	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	4,683	4,588	4,490	▲ 98	+ 1,684	140	2,287
新潟 コシヒカリ 魚沼	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	4,620	4,472	4,728	+ 256	+ 1,633	42	543
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	4,700	3,988	4,705	+ 717	+ 1,833	19	100
新潟 みずほの輝き	2,424	2,748	3,387	3,390	3,396	3,657	4,052	4,167	4,505	4,477	4,374	4,724	4,673	▲ 51	+ 2,249	1	437
新潟 こしいぶき	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	4,481	4,352	4,388	+ 36	+ 1,839	26	520
新潟 新之助	3,112	4,130	4,832	4,254	4,331	4,287	4,555	4,723	5,012	5,248	5,152	5,121	4,754	▲ 367	+ 1,642	50	427
富山 コシヒカリ	2,546	3,089	3,438	3,400	3,363	3,561	3,920	4,210	4,311	4,769	4,565	4,558	4,484	▲ 74	+ 1,938	57	1,136
富山 てんたかく	2,703	3,263	3,339	3,463	3,353	3,585	3,993	4,370	4,333	4,566	4,581	4,495	4,354	▲ 141	+ 1,651	12	177
石川 コシヒカリ	2,497	2,973	2,990	3,012	3,032	3,338	3,676	3,891	4,087	4,138	4,143	4,103	4,079	▲ 24	+ 1,582	73	628
石川 ひやくまん穀	2,289	3,067	3,044	3,033	3,051	3,043	3,766	3,782	3,874	4,185	4,229	4,129	4,125	▲ 4	+ 1,836	29	253
石川 ゆめみづほ	2,576	2,905	2,835	2,676	2,877	2,975	3,644	3,933	3,861	3,856	4,071	4,536	4,403	▲ 133	+ 1,827	10	161
福井 ハナエチゼン	3,007	3,216	3,309	3,291	3,357	3,628	3,641	4,310	4,268	4,437	4,964	4,595	4,571	▲ 24	+ 1,564	8	118
福井 いちほまれ	2,441	3,162	3,691	3,799	3,561	3,845	3,936	3,976	4,116	4,480	4,421	4,264	4,228	▲ 36	+ 1,787	20	212
福井 コシヒカリ	2,541	3,549	3,472	3,400	3,441	3,483	3,840	3,900	4,054	4,263	4,258	4,373	4,194	▲ 179	+ 1,653	16	185
愛知 コシヒカリ	3,057	3,510	3,465	3,604	3,747	3,977	4,280	4,828	4,827	4,945	5,030	4,938	4,973	+ 35	+ 1,916	2	110
三重 コシヒカリ 一般	2,987	3,207	3,327	3,475	3,607	3,738	3,924	4,366	4,503	4,444	4,332	4,288	4,387	+ 99	+ 1,400	16	285
三重 コシヒカリ 伊賀	2,481	3,214	3,416	3,523	3,621	3,919	4,156	4,423	4,460	4,580	4,367	4,215	4,272	+ 57	+ 1,791	8	195
滋賀 みずかがみ	2,691	3,316	3,348	3,649	3,640	3,828	3,938	4,528	4,881	4,975	4,901	4,781	4,814	+ 33	+ 2,123	3	68
徳島 あきさかり	2,054	2,735	2,968	3,299	3,411	3,553	3,567	4,125	4,130	4,121	4,004	3,982	4,012	+ 30	+ 1,958	6	98
愛媛 コシヒカリ	2,452	2,880	2,915	3,260	3,609	3,938	3,857	3,887	4,343	4,361	4,371	4,361	4,352	▲ 9	+ 1,900	6	124
福岡 元氣つくし	2,693	3,052	3,587	3,599	3,683	3,752	4,423	4,561	4,658	4,633	4,568	4,468	4,560	+ 92	+ 1,867	23	311
福岡 夢つくし	2,607	3,438	3,455	3,467	3,538	3,664	4,342	4,523	4,588	4,579	4,503	4,567	4,582	+ 15	+ 1,975	28	274
佐賀 夢しずく	2,591	2,792	3,295	3,351	3,342	3,553	4,142	4,424	4,422	4,560	4,320	4,266	4,318	+ 52	+ 1,727	11	182
佐賀 さがびより	2,570	2,938	3,054	3,506	3,611	3,669	4,105	4,462	4,563	4,560	4,521	4,388	4,474	+ 86	+ 1,904	21	269
大分 ヒノヒカリ	2,450	2,475	3,417	3,590	3,639	3,684	4,125	4,266	4,438	4,470	4,410	4,304	4,347	+ 43	+ 1,897	9	130
宮崎 ヒノヒカリ	2,786	2,924	3,200	3,349	3,494	3,506	3,654	4,043	4,439	4,814	4,868	4,746	4,565	▲ 181	+ 1,779	9	218
宮崎 コシヒカリ	2,847	2,897	3,211	2,264	1,962	2,012	2,624	2,061	1,995	1,899	-	4,442	4,573	+ 131	+ 1,726	182	226
全POS取引平均価格	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	3,895	3,575	3,764	+ 189	+ 1,108		
全POS取引数量(ｔ)	4,959	3,113	2,907	2,973	3,553	3,019	3,239	3,569	4,271	4,190	4,527	4,814	4,701	▲ 113	▲ 258	4,701	44,875
(参考：ドラッグストア)																	
全POS取引平均価格	2,480	2,829	3,135	3,273	3,224	3,426	3,633	3,978	4,355	4,393	4,221	4,058	4,031	▲ 27	+ 1,551		

資料：(株)KSP-SPが提供する P O S データに基づいて農林水産省が作成

注 1：(株)KSP-SP が提供する P O S データは、全国約 1,000 店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約 400 店舗）から購入したデータに基づくものである。

注 2： POS データは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

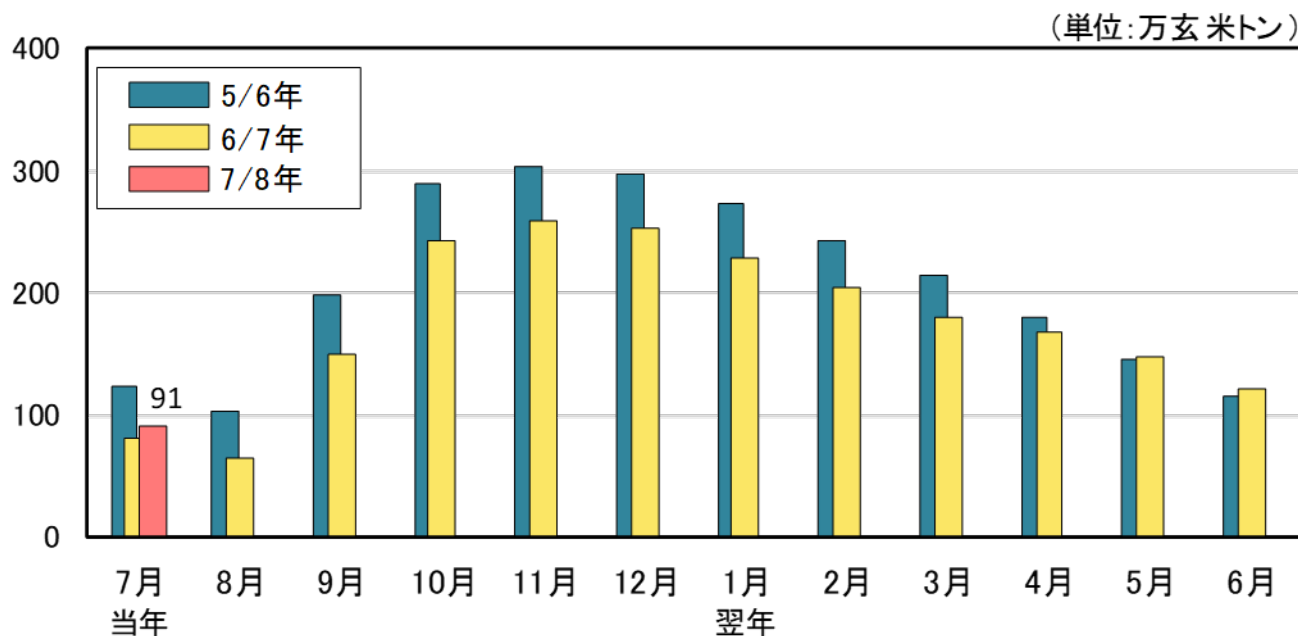
注 3： POS データの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注 4： 全 POS 取引平均価格は、POS データで把握できる 全ての精米の販売について 5 kg 袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注 5： 価格に含む消費税は 8% である。

オ 米の民間在庫情報

- 令和7年7月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差＋9万玄米トンの91万玄米トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差＋1万玄米トンの59万玄米トン、販売段階で＋8万玄米トンの32万玄米トンとなっている。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

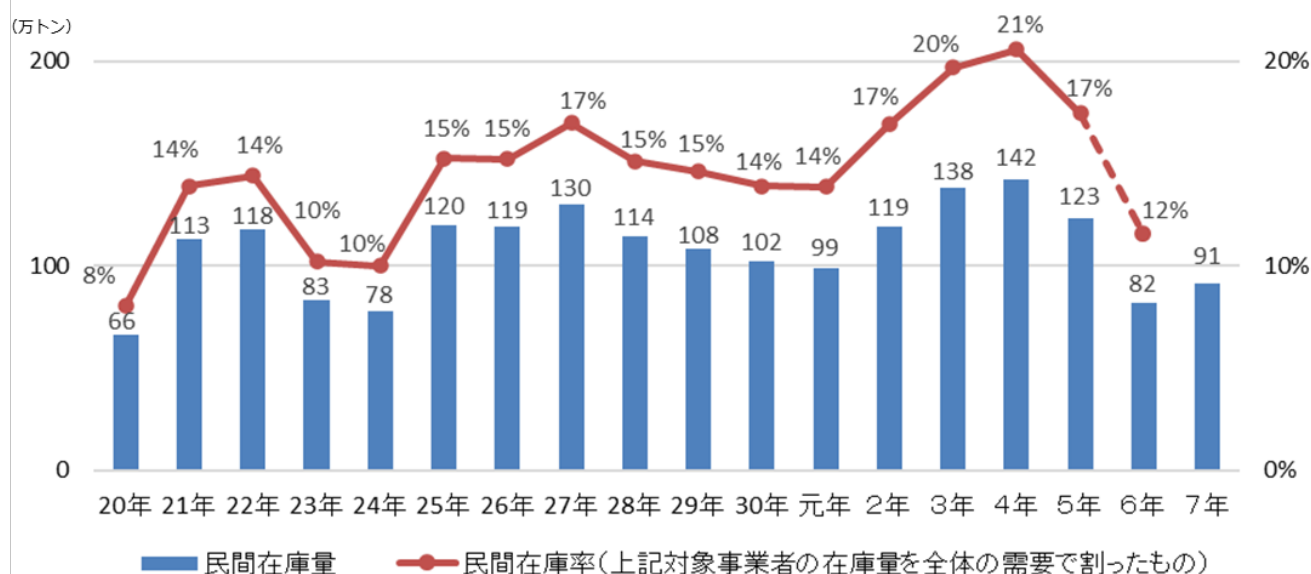
5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（令和7年7月末時点で5.3万トン）を含む

【令和7年7月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の集荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の77%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年7月末の民間在庫量は、91万玄米トンで前年同月に比べ9万玄米トン増加。(うち売り渡した政府備蓄米の数量は5.3万トン)
- 売り渡した政府備蓄米を除いた在庫量は、86万玄米トンで前年同月に比べ4万トン増加。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

7月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

※令和6年の在庫率は、令和7年7月時点でわかっている値をもとに計算した711万玄米トンを需要量として算出したもの。

※令和7年は、売り渡した政府備蓄米(入札及び随意契約による売渡し分)の数量(5.3万玄米トン:うち出荷段階2.5万玄米トン、販売段階2.7万玄米トン)を含む。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量

	(単位:万玄米トン)	
	6年7月末	7年7月末
出荷段階	58	59
対前年差	▲38	+1
販売段階	25	32
対前年差	▲3	+8
合計	82	91
対前年差	▲40	+9
うち 備蓄米	-	5
うち 備蓄米以外	82	86
対前年差	▲40	+4

※出荷段階は玄米仕入数量が500トン以上の集荷業者等
販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等

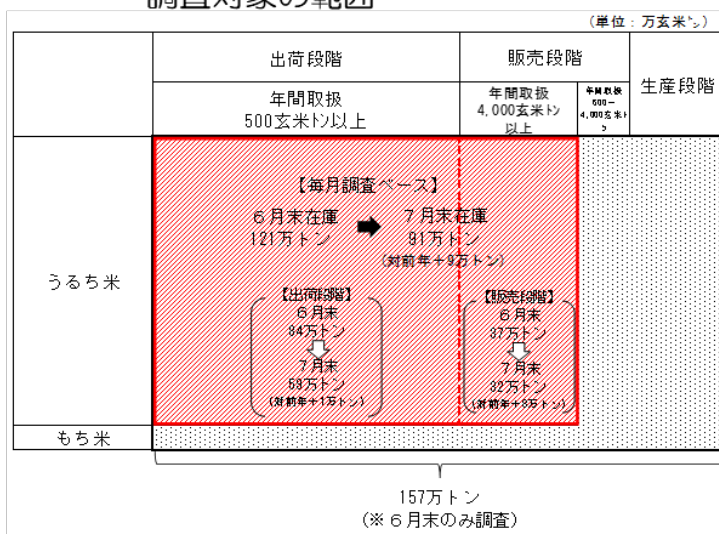
○ 集荷業者の集荷数量

	(単位:万玄米トン)	
	集荷数量	前年比
7年7月末	243.2	95%
6年7月末	257.3	95%
対前年差	▲14.1	-

※集荷数量は販売数量が5,000トン以上の集荷業者等

※7年7月末には、売り渡した政府備蓄米の販売数量等の報告結果(7月分までの確報)の数量14.0万玄米万トンを含む。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲



【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元 年 産 米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1 年 古 米 (30 年 産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2 年 産 米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1 年 古 米 (元 年 産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3 年 産 米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1 年 古 米 (2 年 産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4 年 産 米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1 年 古 米 (3 年 産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5 年 産 米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1 年 古 米 (4 年 産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲35	▲12	+3	+6
6 年 産 米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
1 年 古 米 (5 年 産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
7/8年	91											
対前年差	+9											
7 年 産 米	0											
1 年 古 米 (6 年 産)	82											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量（令和7年7月末時点で5.3万トン）を含む（下表を参照）。

(参考)売り渡した政府備蓄米の民間在庫

(単位:万玄米トン)

	7年 3月	4月	5月	6月	7月
出荷＋販売段階	0.2	16.4	19.7	11.9	5.3
6 年 産 米	0.1	11.2	6.9	3.3	1.3
5 年 産 米	0.1	5.3	12.8	8.3	3.8
出荷段階	0.0	14.5	16.4	7.8	2.5
6 年 産 米	0.0	9.8	4.8	1.5	0.2
5 年 産 米	0.0	4.6	11.6	6.3	2.4
販売段階	0.2	2	3.3	4.1	2.7
6 年 産 米	0.1	1.3	2.2	1.8	1.1
5 年 産 米	0.1	0.6	1.2	2.1	1.4

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元 年 産 米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1 年 古 米 (30 年 産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2 年 産 米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1 年 古 米 (元 年 産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3 年 産 米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1 年 古 米 (2 年 産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4 年 産 米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1 年 古 米 (3 年 産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5 年 産 米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1 年 古 米 (4 年 産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
6 年 産 米	0	9	90	172	189	190	175	156	132	119	95	76
1 年 古 米 (5 年 産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
7/8年	59											
対前年差	+1											
7 年 産 米	0											
1 年 古 米 (6 年 産)	56											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元 年 産 米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1 年 古 米 (30 年 産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2 年 産 米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1 年 古 米 (元 年 産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3 年 産 米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1 年 古 米 (2 年 産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4 年 産 米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1 年 古 米 (3 年 産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5 年 産 米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1 年 古 米 (4 年 産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
6 年 産 米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
1 年 古 米 (5 年 産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
7/8年	32											
対前年差	+8											
7 年 産 米	0											
1 年 古 米 (6 年 産)	26											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年9月19日））

令和7/8年の主食用米等の需給見通し

- 令和7/8年の主食用米等の需給見通しについて、令和7年8月5日の米の安定供給等実現関係閣僚会議において示した米の価格高騰の要因や対応の検証結果等を踏まえ、需給見通しの手法を見直した上で、以下のとおり策定しました。

令和7年5月 基本指針

【令和6/7年の主食用米等の需給見通し】 (万トン(玄米))

令和6/7年	令和6年6月末 民間在庫量	A	153
	令和6年産 主食用米等生産量	B	679
	令和6/7年 主食用米等供給量 計	C= A+B	832
	令和6/7年 主食用米等需要量	D	674
	令和7年6月末 民間在庫量	E= C-D	158

【令和7/8年の主食用米等の需給見通し】 (万トン(玄米))

令和7/8年	令和7年6月末 民間在庫量	E	158
	令和7年産 主食用米等生産量	F	683
	令和7/8年 主食用米等供給量 計	G= E+F	841
	令和7/8年 主食用米等需要量	H	663
	令和8年6月末 民間在庫量	I= G-H	178

注1: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
注2: 上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式による輸入米は含まれない。

需給見通し

【令和6/7年の主食用米等の需給実績(速報値)】 (万トン(精米))(万トン(玄米))

令和6/7年	令和6年6月末 民間在庫量	J	135	153
	令和6年産 主食用米等生産量	K	606	679
	政府備蓄米供給数量	L	32	36
	令和6/7年 主食用米等供給量計	M= J+K+L	773	868
	令和6/7年 主食用米等需要量	N	633	711
	令和7年6月末 民間在庫量	O= M-N	140	157

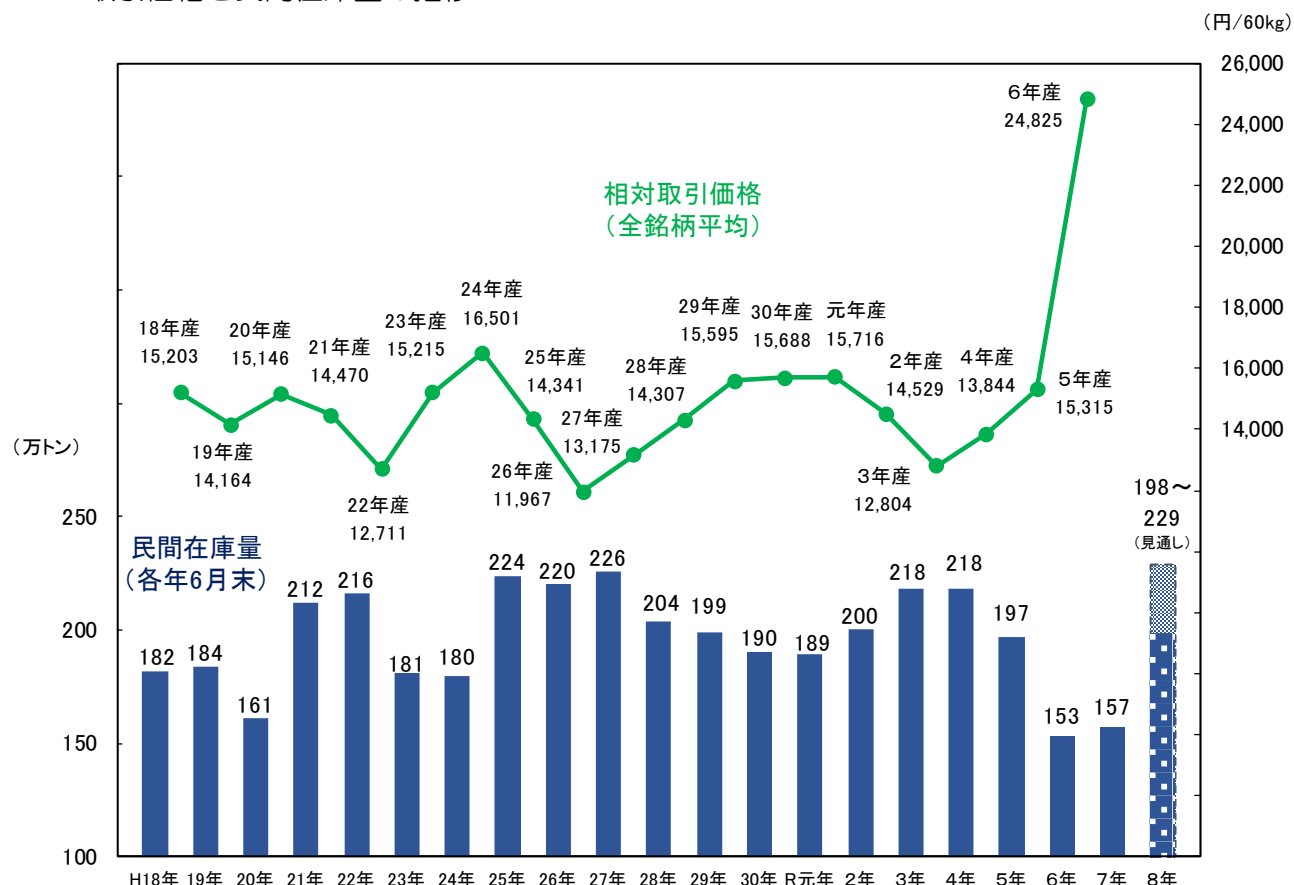
【令和7/8年の主食用米等の需給見通し】 (万トン(精米))(万トン(玄米))

令和7/8年	令和7年6月末 民間在庫量	O	140	157
	令和7年産 主食用米等生産量	P	645~668	728~745
	政府備蓄米供給数量	Q	21	24
	令和7/8年 主食用米等供給量計	R= O+P+Q	807~829	908~926
	令和7/8年 主食用米等需要量	S	624~631	697~711
	令和8年6月末 民間在庫量	T= R-S	176~205	198~229

注1: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
注2: 上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式や枠外の民間輸入(令和6/7年: 約4万実トン)による輸入米は含まれない(財務省「貿易統計」より)。

- 相対取引価格と民間在庫量の推移を見ると、民間在庫量が増加すると相対取引価格は下落する（民間在庫量が減少すると相対取引価格は上昇する）傾向が見られます。
- 令和8年6月末民間在庫量は、令和4年以来の198～229万トンの見込みです。作柄や需給動向によっては、近年最も高かった平成27年の226万トンに匹敵する水準となる可能性もあります。

■ 取引価格と民間在庫量の推移



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和6年産は7年8月の速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

(1) 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出（見直し）【精米ベースで算出】

- 1人当たり消費量は、直近5年ではマイナス・トレンドとなっておらず、直近の需要の動向を反映するため、直近5年の平均値と最大値の幅を持って設定。
- その上で、人口推計やインバウンド需要を考慮して、需要見通しを幅を持って設定。

■ 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出方法

I 1人当たり消費量（精米ベース）の算出

- ① 直近5年（令和2/3年～6/7年）の需要実績（精米ベース）から当該年のインバウンド需要を減じた上で、当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量（精米ベース）を算出

※需要実績にはインバウンド需要が含まれているため、これを減じた上で、人口で除し、日本在住者の1人当たり消費量を算定

$$(\text{需要実績} - \text{インバウンド需要}) \div \text{人口} = \text{1人当たり消費量}$$

- ② ①で算出した直近5年の1人当たり消費量の平均値と最大値の幅をもって設定

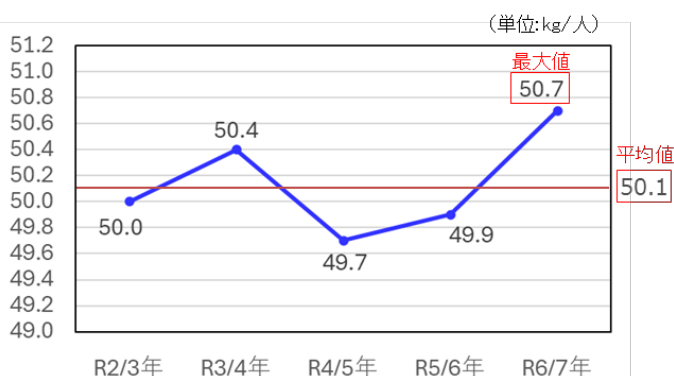
II 需要見通し（精米・玄米ベース）の算出

- ① Iの②で算出した「平均値」と「最大値」について、令和7年の人口（推計値）を乗じた上で、令和7/8年のインバウンド需要（試算）を加え、需要見通しを算定

$$(\text{1人当たり消費量} \times \text{人口推計}) + \text{インバウンド需要(試算)} = \text{需要見通し}$$

- ② ①で算出した精米ベースの需要量見通しについて、精米歩留りの直近5年の実績ベースの幅（直近5年平均値、直近5年最低値）をもって玄米換算

（参考1）1人当たり消費量（精米ベース）の推移



（参考2）訪日外国人による米の需要量の推移

(単位: 万ト)

R2/3	R3/4	R4/5	R5/6	R6/7	R7/8 (推計値)
0.0	0.1	1.9	5.1	5.7	6.1

（参考3）精米歩留りの推移

(単位: %)

2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	5年平均
89.7	90.3	90.0	88.6	89.2	89.6

(2) 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出

○ 需要見通しの算出のポイントは、以下のとおりです。

- ① 1人当たり消費量：マイナストrend⇒直近5年の実績ベースを幅で設定
- ② インバウンド需要：新たに需要量に盛り込む
- ③ 精米歩留まり：直近5年の実績ベースを「幅」で設定

■ 令和7/8年の主食用米等の需要見通しの算出方法

I 1人当たり消費量（精米ベース）

①直近5年平均値

$$\left(\begin{array}{c} \text{直近5年平均} \\ \text{需要実績} \\ \hline 629\text{万トン} \end{array} - \begin{array}{c} \text{直近5年平均} \\ \text{インバウンド需要量} \\ \text{(試算)} \\ \hline 2.6\text{万トン} \end{array} \right) \div \begin{array}{c} \text{直近5年平均人口} \\ \hline 124,950\text{千人} \end{array} = \begin{array}{c} \text{直近5年平均} \\ \text{一人当たり消費量} \\ \text{(インバウンド需要除く)} \\ \hline 50.1\text{kg/人} \end{array}$$

②直近5年の最大値（令和6/7年）

$$\left(\begin{array}{c} \text{令和6/7年} \\ \text{需要実績} \\ \hline 633\text{万トン} \end{array} - \begin{array}{c} \text{令和6/7年} \\ \text{インバウンド需要量} \\ \text{(試算)} \\ \hline 5.7\text{万トン} \end{array} \right) \div \begin{array}{c} \text{令和6年人口} \\ \hline 123,802\text{千人} \end{array} = \begin{array}{c} \text{令和6/7年} \\ \text{一人当たり消費量} \\ \text{(インバウンド需要除く)} \\ \hline 50.7\text{kg/人} \end{array}$$

II 令和7/8年需要量（玄米ベース）

一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)	×	令和7年人口 (推計値)	=	令和7/8年需要量 (インバウンド需要除く)	+	令和7/8年 インバウンド需要量(試算)	=	令和7/8年需要量 【精米ベース】	÷0.896	令和7/8年需要量 【玄米ベース】
50.1kg/人	×	123,220千人	=	617.9万トン	+	6.1万トン	=	624.0万トン	↓ 玄米 換算 ↑	697.2万トン
50.7kg/人	×	123,220千人	=	624.5万トン	+	6.1万トン	=	630.6万トン		710.9万トン
									÷0.886	

(参考1) 一人当たり消費量（精米）の推移

	需要実績 (万トン)		インバウンド 需要 (万精米トン) ②	人口 (千人) ③	1人当たり 消費量 (精米kg) (①-②)÷③
	玄米	精米 ①			
R2/3年	704.0	631.3	0.0	126,146	50.0
R3/4年	701.5	632.8	0.1	125,502	50.4
R4/5年	691.1	622.3	1.9	124,947	49.7
R5/6年	704.9	626.2	5.1	124,352	49.9
R6/7年	710.6	633.1	5.7	123,802	50.7
5年平均	702.4	629.1	2.6	124,950	50.1

(参考2) 精米歩留りの推移

2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	5年平均
89.7	90.3	90.0	88.6	89.2	89.6

(単位: %)

(3) 令和7/8年の主食用米の生産見通しの算出（試算）【精米ベースで算出】

■ 令和7/8年の主食用米等の生産見通しの算出方法

I 水田における作付意向（令和7年6月末時点）

各県の令和7年6月末時点の主食用米の作付意向面積 ： 全国計 136.3 万 ha

II 令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み

7年産水稻の10a当たり収量の前年比見込み		都道府県数
上回る	(対前年比 106%以上)	1
やや上回る	(対前年比 105%～102%)	12
前年並み	(対前年比 101%～ 99%)	29
やや下回る	(対前年比 98%～ 95%)	4
下回る	(対前年比 94%以下)	0

III 令和7年産主食用米の生産見通し

令和7年産主食用米の生産見通しは、

- ① 各県ごとに、Iの主食用米作付意向（6月末時点）面積（ha）に前年（6年産）の10a当たり収量及びIIの令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み（上限値及び下限値）を乗じて生産見通しを算出

$$\begin{array}{l} \text{7年産} \\ \text{主食用米生産見通し} \end{array} = \begin{array}{l} \text{7年産} \\ \text{主食用米作付意向面積} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{6年産} \\ \text{10a 当たり収量} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{7年産} \\ \text{10a 当たり収量の} \\ \text{前年比見込み} \\ \text{（上限値、下限値）} \end{array}$$

- ② ①の各県別の生産見通しを合計した全国計の最大・最小値を幅をもって設定した上で、精米歩留りの直近5年平均値と最低値を用いて、幅をもって精米ベースの生産量を設定。

精米ベース： 645 ～ 668 万トン

歩留り 0.886 ⇕ ⇕ 歩留り 0.896 (※)

玄米ベース： 728 ～ 745 万トン

※ 本年10月中旬公表予定の作物統計調査（9/25現在の予想収穫量）が公表された以降は、当該数値に置き換え（ふるい目幅 1.7 mm以上（参考値）に加え、農家ふるい目以上の収穫量も付記）

(4) 令和7/8年の備蓄運営

- 備蓄量については、現在行っている主食用としての備蓄米の売渡予定数量（59 万トン）及び加工原材料用としての備蓄米の売渡予定数量（7.5 万トン）を全て売り渡した場合、29.5 万トンとなります。
- 備蓄米としての買入れについては、今後、需給環境が大きく変化し、買入れ又は買戻しの環境が整った場合には、備蓄水準の回復に向けて計画的に行うこととします。

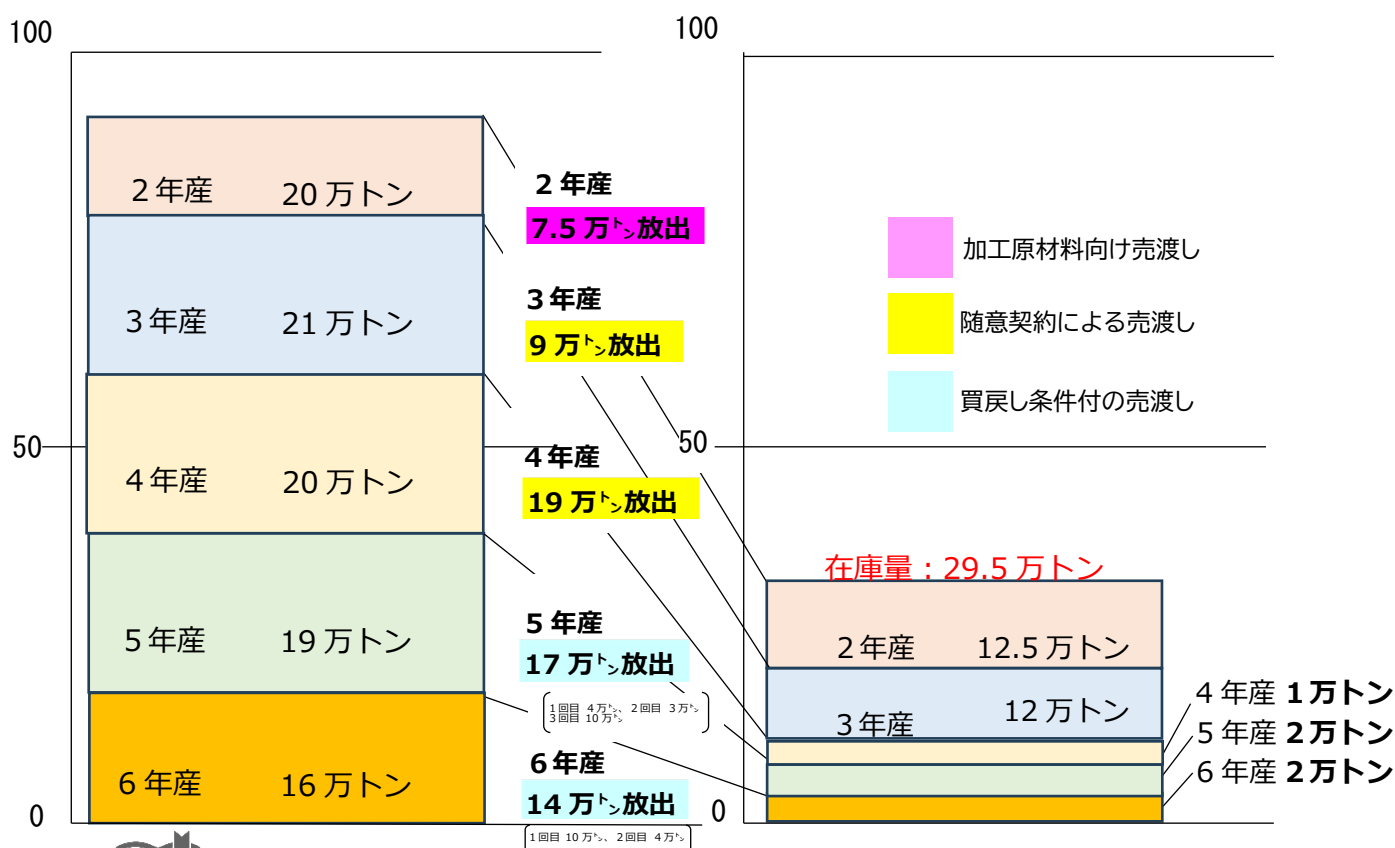
■ 政府備蓄米の在庫状況

売渡し前の在庫状況(7年3月末)
96 万トン

令和7年6月末在庫 91 万トンに向けて、令和2年産を配合飼料向けに6月末までに5万トンを販売する予定であったが、販売を凍結

現在の枠が全て販売された後の在庫見込み
29.5 万トン

入札による政府備蓄米販売分 31 万トン
随意契約による政府備蓄米販売分 28 万トン(契約数量ベース)
加工原材料向け政府備蓄米販売分 7.5 万トンを売り渡すと在庫数量は 29.5 万トン程度となる見通し



本指針に係るその他参考資料は、食料・農業・農村政策審議会 食糧部会（令和7年9月16日開催）の配布資料をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/index.html>

キ 令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み

令和7年産主食用米の生産見込み（対前年56万玄米トン増）
に向け、おおむね順調に推移

10a当たり収量は、前年を「上回る」又は「やや上回る」が13府県、
「前年並み」が29都道府県、「やや下回る」が4県の見込み

ア 予測結果の概要

- 気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式に基づき予測した。
- 令和7年産水稻の10a当たり収量の前年比見込みは、「上回る」又は「やや上回る」が13府県、「前年並み」が29都道府県、「やや下回る」が4県となった。
- 本年の状況は、7月以降の高温、渇水の影響による枯れ上がり等が一部地域で見られるものの、田植期（5月）以降、総じて多照で推移しており、8月15日現在における生産はおおむね良好な見込み。
- なお、8月15日以降も全国的に高温傾向が引き続くこと及び斑点米カメムシ類（イネカメムシを含む）の発生が多くなることが予想されており、品質等への影響に留意する必要。

10a当たり収量の前年比見込み（区分ごとの都道府県数）

10a 当たり収量の前年比見込み	都道府県数
上回る（対前年比106%以上）	1
やや上回る（対前年比105%～102%）	12
前年並み（対前年比101%～99%）	29
やや下回る（対前年比98%～95%）	4
下回る（対前年比94%以下）	0

- 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は早期栽培を含まない普通栽培のみの10 a 当たり収量の前年比見込みである。
- 沖縄県については、第二期稲の田植えが終了していないことから含んでいない。
- 10 a 当たり収量の前年比見込み（8月15日現在）は、その後の気象が、前年と同様に推移するとの前提ではなく、平年並みに推移するものとして予測を行ったものであることに留意が必要である。
- 10 a 当たり収量の前年比見込みは、気象データ及び人工衛星データを説明変数、10 a 当たり収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。
なお、10 a 当たり予想収量は、未確定の要素が多いことから公表することとしていない。

◎ 累年データ

表 1 水稻の年次別推移（全国）

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別		作付面積 (子実用)	ふるい目幅 1.70mmで選別
		10 a 当たり 収 量	対前 年 比	収 穫 量 (主食用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む。))		
	ha	kg	%	t	kg	t	ha	t
平成27年産	1,406,000	515	nc	...	531	7,442,000	1,505,000	7,986,000
28	1,381,000	531	103	...	544	7,496,000	1,478,000	8,042,000
29	1,370,000	517	97	...	534	7,306,000	1,465,000	7,822,000
30	1,386,000	511	99	...	529	7,327,000	1,470,000	7,780,000
令和元	1,379,000	514	101	...	528	7,261,000	1,469,000	7,762,000
2	1,366,000	508	99	6,906,000	531	7,226,000	1,462,000	7,763,000
3	1,303,000	515	101	6,698,000	539	7,007,000	1,403,000	7,563,000
4	1,251,000	511	99	6,390,000	536	6,701,000	1,355,000	7,269,000
5	1,242,000	515	101	6,390,000	533	6,610,000	1,344,000	7,165,000
6	1,259,000	519	101	6,519,000	540	6,792,000	1,359,000	7,345,000

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

2 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり収量及び収穫量（主食用）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 生産者が使用しているふるい目幅は、以下による。
平成27年産から令和元年産まで： 全国農業地域ごとに、過去5か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅である。
令和2年産以降： 都道府県ごとに、過去5か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅である。

4 令和7年産から収穫量（主食用）は生産者が使用しているふるい目幅で算出することとし、令和6年産までの収穫量（主食用）は、令和7年産以降、収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む。））と表記することとした。

5 ふるい目幅1.70mmで選別された10 a 当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む。））は、ふるい目幅1.70mmで選別された玄米の重量である。

6 作付面積（子実用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から青刈り面積（飼料用米・WCS用稲等を含む。）を除いた面積である。

7 「nc」は、計算不能であることを示している。

8 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示している。

表 2 水稲の年次別推移（都道府県）

区 分	最も多い使用割合の目幅	令和 2 年産		3		4		5		6	
		10a当たり収量	対前年比	10a当たり収量	対前年比	10a当たり収量	対前年比	10a当たり収量	対前年比	10a当たり収量	対前年比
北海道	mm	kg		kg		kg		kg		kg	
青森	1.90	557	100	570	102	563	99	555	99	562	101
岩手	1.90	600	98	584	97	567	97	587	104	598	102
宮城	1.90	527	98	528	100	508	96	535	105	546	102
秋田	1.90	527	99	520	99	511	98	537	105	550	102
山形	1.90	566	98	555	98	517	93	524	101	552	105
福島	1.90	592	97	592	100	560	95	564	101	553	98
茨城	1.85	544	101	536	99	530	99	542	102	546	101
栃木	1.85	519	105	521	100	509	98	513	101	523	102
群馬	1.85	520	101	520	100	497	96	537	108	521	97
埼玉	1.80	481	102	476	99	486	102	494	102	483	98
千葉	1.80	487	104	489	100	484	99	472	98	463	98
東京	1.80	528	104	539	102	535	99	550	103	559	102
神奈川	1.80	394	101	394	100	412	105	414	100	405	98
新潟	1.80	464	102	470	101	481	102	486	101	463	95
富山	1.85	542	102	507	94	525	104	502	96	515	103
石川	1.90	535	99	515	96	523	102	511	98	515	101
福井	1.90	505	100	500	99	502	100	499	99	495	99
山梨	1.90	482	97	478	99	481	101	475	99	494	104
長野	1.85	507	98	504	99	509	101	526	103	518	98
岐阜	1.85	590	97	579	98	589	102	601	102	604	100
静岡	1.80	459	97	466	102	477	102	476	100	474	100
愛知	1.85	460	93	488	106	494	101	507	103	472	93
三重	1.85	469	96	480	102	488	102	468	96	480	103
滋賀	1.85	458	98	474	103	489	103	483	99	468	97
京都	1.90	475	95	483	102	487	101	470	97	484	103
大阪	1.85	484	98	486	100	497	102	489	98	512	105
兵庫	1.80	448	92	476	106	489	103	489	100	472	97
奈良	1.85	455	94	468	103	487	104	478	98	475	99
和歌山	1.80	462	92	502	109	512	102	507	99	517	102
鳥取	1.80	446	93	484	109	511	106	498	97	500	100
島根	1.85	497	99	485	98	494	102	469	95	491	105
岡山	1.90	476	96	483	101	485	100	489	101	485	99
広島	1.85	475	94	498	105	496	100	497	100	496	100
山口	1.85	475	98	502	106	511	102	522	102	515	99
徳島（普通栽培）	1.85	350	76	485	139	502	104	493	98	497	101
香川	1.80	478	103	457	96	473	104	471	100	472	100
愛媛	1.80	480	103	485	101	493	102	485	98	481	99
高知（普通栽培）	1.80	448	99	498	111	505	101	493	98	491	100
福岡	1.80	387	105	407	105	412	101	408	99	400	98
佐賀	1.85	365	84	447	122	456	102	458	100	442	97
長崎	1.85	394	135	487	124	479	98	500	104	482	96
熊本	1.80	397	91	460	116	442	96	477	108	472	99
大分	1.85	428	92	465	109	461	99	496	108	487	98
宮崎（普通栽培）	1.85	457	90	457	133	451	99	470	104	459	98
鹿児島（普通栽培）	1.80	457	101	483	106	465	96	476	102	470	99
鹿児島（普通栽培）	1.80	444	100	474	107	463	98	482	104	458	95

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 10a 当たり収量は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
2 生産者が使用しているふるい目幅は、都道府県ごとに、過去 5 か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅である。

イ 統計表

令和7年産水稻 10a 当たり収量の前年比見込み（8月15日現在）

区 分	10 a 当たり収量の 前年比見込み	区 分	10 a 当たり収量の 前年比見込み
北 海 道	前年並み	三 重	やや上回る
青 森	前年並み	滋 賀	前年並み
岩 手	やや下回る	京 都	前年並み
宮 城	やや下回る	大 阪	やや上回る
秋 田	やや下回る	兵 庫	やや上回る
山 形	やや上回る	奈 良	前年並み
福 島	前年並み	和 歌 山	前年並み
茨 城	前年並み	鳥 取	前年並み
栃 木	前年並み	島 根	前年並み
群 馬	前年並み	岡 山	前年並み
埼 玉	やや上回る	広 島	前年並み
千 葉	やや下回る	山 口	前年並み
東 京	前年並み	徳 島（普通栽培）	前年並み
神 奈 川	やや上回る	香 川	前年並み
新 潟	前年並み	愛 媛	前年並み
富 山	前年並み	高 知（普通栽培）	やや上回る
石 川	やや上回る	福 岡	やや上回る
福 井	前年並み	佐 賀	やや上回る
山 梨	やや上回る	長 崎	前年並み
長 野	前年並み	熊 本	前年並み
岐 阜	前年並み	大 分	前年並み
静 岡	上回る	宮 崎（普通栽培）	前年並み
愛 知	前年並み	鹿 児 島（普通栽培）	やや上回る

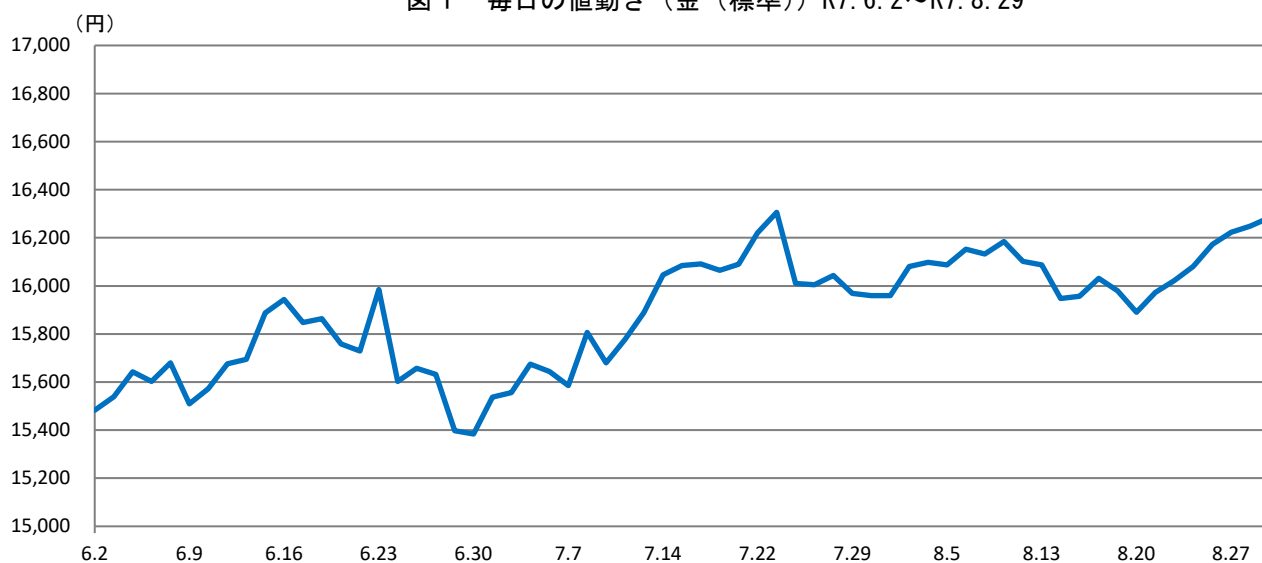
令和7年産水稻の8月15日現在における10a 当たり収量の前年比見込みの本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y2 】

(2) 金の関連情報（大阪取引所）

ア 取引価格

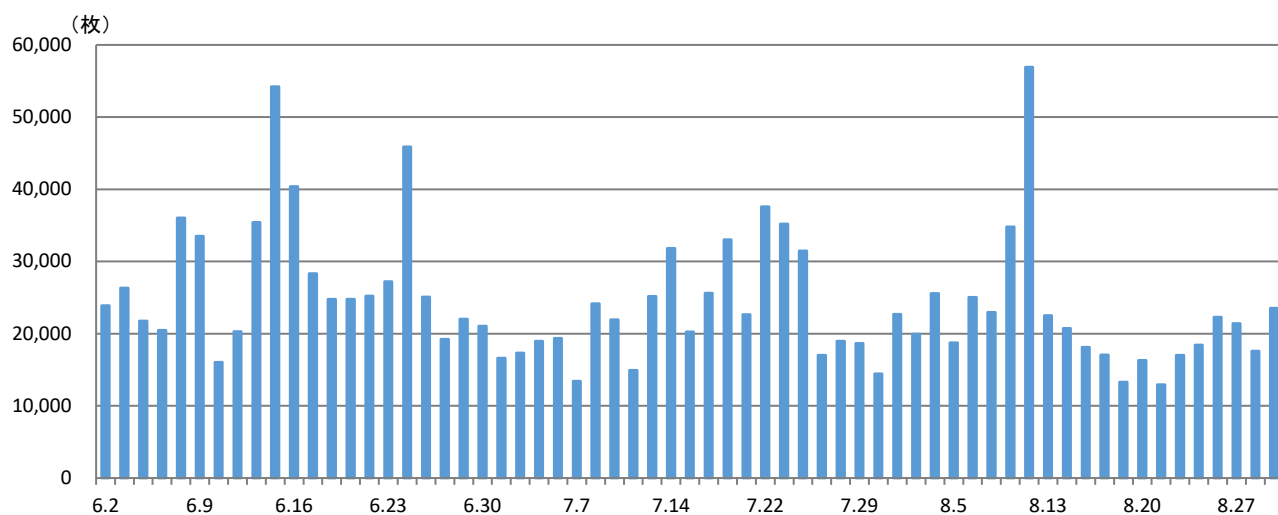
図 1 毎日の値動き（金（標準））R7. 6. 2～R7. 8. 29



- 注： 1 令和 7 年 6 月 2 日から令和 7 年 8 月 29 日までの期先限月の清算数値（帳入値）。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 価格は 1 g。

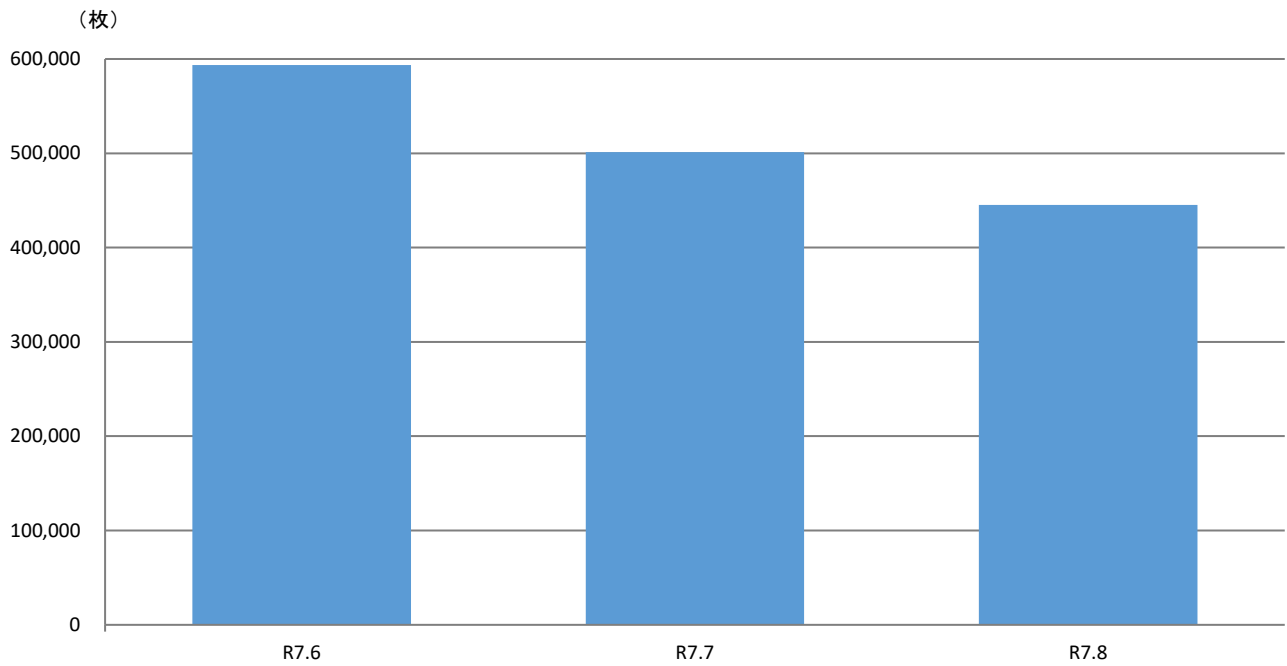
イ 出来高

図 2-1 毎日の出来高の動き（金（標準））R7. 6. 2～R7. 8. 29



- 注： 1 令和 7 年 6 月 2 日から令和 7 年 8 月 29 日までの金（標準）の毎日の出来高。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 出来高 1 枚当たりの取引単位は 1 kg。
 4 J-NET 取引、ストラテジー取引は含まない。

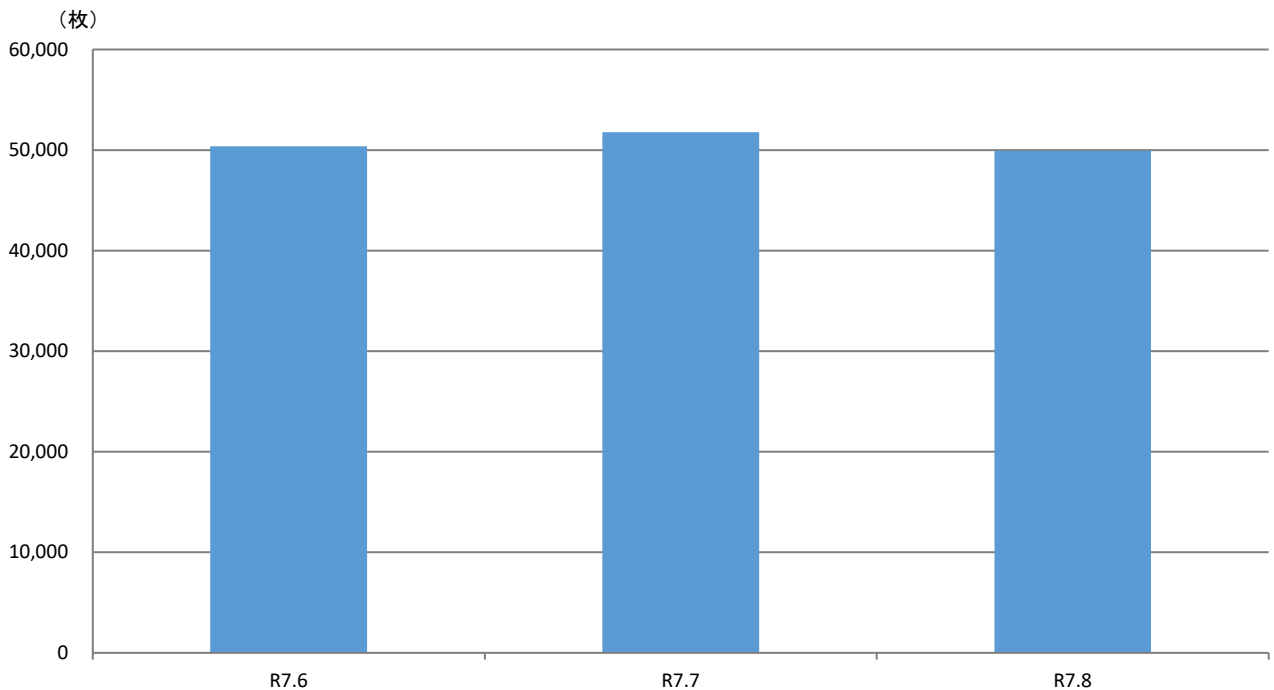
図 2-2 毎月の出来高の動き（金（標準））R7. 6. 2～R7. 8. 29



注： 1 令和 7 年 6 月から令和 7 年 8 月までの金標準の月間出来高合計。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 出来高 1 枚当たりの取引単位は 1 k g。
 4 J-NET 取引、ストラテジー取引は含まない。

ウ 取組高

図 3 取組高（金（標準））R7. 6～R7. 8



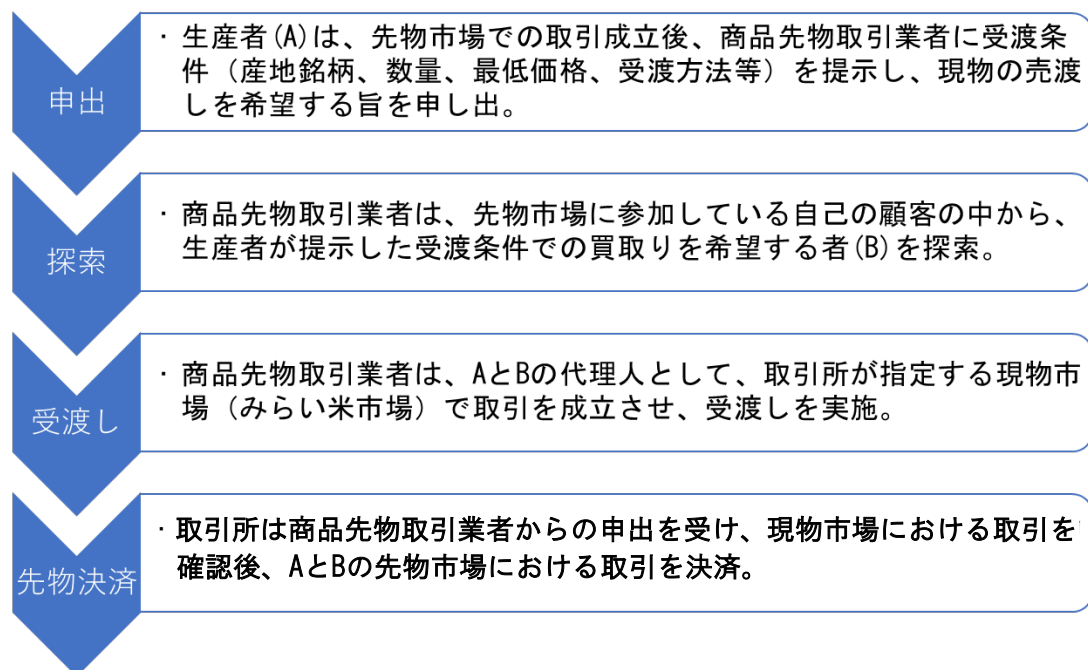
注： 1 令和 7 年 6 月から令和 7 年 8 月までの各月末時点での取組高合計。
 2 大阪取引所 H P 商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 取組高 1 枚当たりの取引単位は 1 k g。

3 参考資料

(1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について

現物の受渡しを希望する当業者は、先物市場（堂島取引所）での取引成立後、商品先物取引業者を通じて堂島取引所が指定する現物市場（みらい米市場）で売買を行うことにより、現物の受渡しを行うとともに、先物市場での取引を結了させることができる（なお、対応できる商品先物取引業者については堂島取引所に御照会ください。）。

ア 生産者が現物市場での受渡しを行う場合の流れ



イ みらい米市場の概要

趣旨	・ 産地や品種・銘柄だけでない米の品質や付加価値を評価して取引できるマーケットを創出することを目的として開設（R5 年 10 月）
仕組み	・ 登録を受けた生産者、集荷業者、卸売業者等が参加者となってオンラインで ① オークション方式 ② 買い手からのオーダー方式 で米の売買を実施
登録要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売者の登録要件 <ul style="list-style-type: none"> ① 米の生産者、ならびに生産者グループ、協同組合、企業等で、米の生産を行っていることが当社の要求する客観的な資料等で確認できる者 ② 業務を安定的に行う体制が整っていること ③ 主要食糧の需給および価格の安定に関する法律（以下「食糧法」という。）第 47 条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ④ その他、米の販売事業者として適正であると当社が判断した者 ・ 購買者の登録要件 <ul style="list-style-type: none"> ① 食糧法第 47 条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ② 業務を安定的に行う体制が整っていること ③ 年間 10 トン以上の米穀の取扱いがあり、与信等によって信頼性が確認された者 ④ その他、米の購買事業者として適正であると当社が判断した者
利用料(売り手のみ、買い手無料)	売買数量が 10 トン未満の場合、売買代金(税込)の 1 % (税別) 売買数量が 10 トン以上の場合、売買代金(税込)の 0.5 % (税別)
取引単位	販売者が設定可能（30 kg/袋～）
問合わせ先	電話番号：080-9438-2860 メールアドレス：support@rice-market.com URL：https://rice-market.jp/what-is-rmt

(2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過

- | | |
|---------------|---|
| 平成17年12月 9 日 | ・ 東京穀物商品取引所が米の試験上場を認可申請 |
| 平成17年12月16日 | ・ 関西商品取引所が米の試験上場を認可申請 |
| 平成18年 4 月12日 | ・ 米の試験上場を不認可 |
| 平成23年 3 月 8 日 | ・ 東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場を認可申請 |
| 平成23年 7 月 1 日 | ・ 米の試験上場を認可 |
| 平成23年 8 月 8 日 | ・ 取引開始 |
| 平成24年 5 月29日 | ・ 東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表
平成25年 2 月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管 |
| 平成24年12月14日 | ・ 関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更を認可（平成25年 2 月12日に変更） |
| 平成25年 2 月12日 | ・ 国内の 3 つの商品取引所を 2 つの商品取引所に再編
東京穀物商品取引所は 2 月 8 日に農産物市場の立会を停止し、平成24年 5 月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所（旧東京工業品取引所）に、米穀を大阪堂島商品取引所（旧関西商品取引所）に移管 |
| 平成25年 7 月 8 日 | ・ 大阪堂島商品取引所が試験上場の 2 年間の延長を申請 |
| 平成25年 8 月 7 日 | ・ 米の試験上場の 2 年間の延長を認可 |
| 平成26年 4 月21日 | ・ 大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成26年10月限以降）について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ 1 枚12トンに拡大 |
| 平成27年 4 月13日 | ・ 大阪堂島商品取引所が大阪コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を石川及び福井コシヒカリから滋賀及び三重コシヒカリに変更 |
| 平成27年 4 月21日 | ・ 大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を茨城、栃木及び千葉コシヒカリから栃木あさひの夢、群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ及び千葉ふさがねに変更 |
| 平成27年 7 月21日 | ・ 大阪堂島商品取引所が試験上場の 2 年間の再延長を申請 |
| 平成27年 8 月 6 日 | ・ 米の試験上場の 2 年間の再延長を認可 |
| 平成28年10月21日 | ・ 大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリを追加 |
| 平成29年 7 月11日 | ・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請 |
| 平成29年 8 月 4 日 | ・ 大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の 2 年間の再々延長を申請 |
| 平成29年 8 月 7 日 | ・ 米の試験上場の 2 年間の再々延長を認可 |
| 平成30年10月15日 | ・ 大阪堂島商品取引所が取引方法を板寄せ方式からザラバ方式に変更 |
| 平成30年10月22日 | ・ 大阪堂島商品取引所が標準品を大阪コメから秋田こまちに変更 |
| 平成31年 3 月 8 日 | ・ 大阪コメの取引を終了 |
| 令和元年 7 月16日 | ・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請 |
| 令和元年 7 月29日 | ・ 大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の 2 年間の再々延長を申請 |
| 令和元年 8 月 7 日 | ・ 米の試験上場の 2 年間の再々々延長を認可 |
| 令和 2 年 4 月21日 | ・ 大阪堂島商品取引所が秋田こま치의取引単位を1.02トンに小口化し、標準品に宮城ひとめぼれを追加 |
| 令和 3 年 2 月19日 | ・ 取引単位が12.24トンの秋田こま치의取引を終了 |

令和3年3月19日	・ 会員制組織から株式会社への大阪堂島商品取引所の組織変更を認可（令和3年4月1日に変更）
令和3年3月22日	・ 大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリEXWを追加
令和3年7月16日	・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請
令和3年8月6日	・ 米の本上場を不認可
令和3年8月7日	・ 米の試験上場期間の終了
令和3年8月10日	・ 大阪堂島商品取引所から堂島取引所へ名称変更
令和6年2月21日	・ 堂島取引所が米穀指数の本上場を申請
令和6年6月21日	・ 米穀指数の本上場を認可
令和6年8月13日	・ 米穀指数の取引開始

【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 商品取引グループ HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html>

【堂島取引所 HP】

<http://www.odex.co.jp/index.html>

【日本取引所グループ HP（大阪取引所・東京商品取引所）】

<https://www.jpx.co.jp/index.html>

【日本商品先物取引協会 HP】

<https://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部
商品取引グループ

代表：03-3502-8111（内線 4177）

ダイヤルイン：03-6744-1860



[商品取引グループ HP]